

第3章 中心地区に係る村民等の意向把握

1. 村民アンケートによる意向把握

(1) 調査概要

①調査目的

中心地区整備計画の改定に際して、中心地区の利用状況、中心地区や公共施設に対する考え方等について村民の意向を確認するとともに、必要な施設機能について検討を深めて、中心地区整備の具体化を図っていく。

②調査概要

調査対象者：18歳以上80歳未満の村民2000名を無作為に抽出

実施期間：令和5年1月25日～2月21日

調査方法：郵送による配布・回収及びWEBアンケート

回収結果：回収数544件（回収率27.2%）、有効回答535件（有効回答率：26.8%）

③調査結果の概要

【基本的な事項】

- ・回答者は男性45.6%、女性50.3%であり、50代以上が全体の57.5%となっている。居住地区は「松田区」、「宜野座区」、「惣慶区」がそれぞれ20%を超えており、3つの区の合計が全体の74.4%となっている。また、回答者の職業は「会社員・団体職員」が25.8%と最も多く、次いで「無職（退職者含む）」が15.9%となっている。

【中心地区の利用状況等】

- ・中心地区に行く頻度は、「ほぼ毎日」が22.6%と最も多く、中心地区を月1回以上訪れる回答者は全体の73.4%となっている。
- ・中心地区に行く目的は、「役場」や「JA・郵便局」などの公共・公益施設を利用する目的がそれぞれで40%を超えており、次いで「買い物」が30.5%となっている。また、「祭り・イベント」や「運動、スポーツ観戦」などの余暇を楽しむ目的で訪れる回答者も一定数みられる。
- ・中心地区の滞在時間は「1時間未満」が58.5%と最も多く、2時間未満の滞在時間が全体の77.8%となっているが、「3時間以上」も一定数みられる。また、交通手段は「車」が91.7%であり、バス等の公共交通機関を利用する回答者は1.1%となっている。

【中心地区に対する考え方】

- ・中心地区における公共施設について、利用者の割合が多い（4割以上が利用している）施設は「役場」、「がらまんホール」であり、利用者の割合が少ない（7割以上が利用していない）施設は、「野球場」、「博物館」となっている。また、「利用していて満足」と回答した割合が多いのは「野球場」、「役場」、「がらまんホール」、「宜野座ドーム」である。一方、「総合グラウンド」、「役場」、「図書館」について「利用していて不満」と回答した回答者は、「建物設備が古い」、「施設機能が充実していない」等の理由を挙げている。

- ・中心地区にほとんど行かない回答者は「行く必要がない」、「何があるかわからない」等の理由を挙げている。
- ・中心地区における公共施設の考え方については、「集約すると利便性が高まるので良い」、「宜野座村の顔となるエリアができるので良い」、「賑わいや多様な交流の創出につながるので良い」、「本当に必要な施設以外、箱モノは必要ない」と考える回答者が多い。村民の暮らしやすさの向上や、賑わいの創出、活性化を図る考え方に加えて、経済性を重視する考え方も一定数みられることが分かる。
- ・中心地区において必要と感じるものは、「災害に備える防災拠点機能」、「バリアフリーで安心・安全な歩行者空間」、「幅員が狭い道路や老朽化した道路の整備」、「緑豊かで自然環境に配慮した景観」となっており、村民の安全や利便性を考慮した考えが多いことが分かる。
- ・現中央公民館の跡地利用については、「駐車場」が必要と考える回答者が最も多く、次いで「公園施設（遊具、休憩場所、公衆トイレ等）」となっている。
- ・全天候型の新グラウンドの建設については、「国道 329 号に面した場所に新グラウンドを建設する」と回答した回答者が 34.6%となっており、次いで「既存の場所に新グラウンドを建設する」（24.3%）、「既存の総合グラウンドを機能維持して改修する」（22.1%）となっている。全体の 81.0%が総合グラウンドの新設や改修を望んでいる結果となっているが、新設・改修が不要と考える回答者も 14.6%存在する。
- ・既存の場所で新設もしくは改修を選んだ回答者は全体の 46.4%となっており、その理由としては、「既存の場所の方が利便性が高いから」（41.1%）、「費用を抑えた方が良いから」（48.4%）等が挙げられている。また、新設・改修が不要と考える回答者は、「既存の総合グラウンドが十分使用可能であるから」（52.6%）、「他に予算を充てるべき取り組みがあるから」（30.8%）等の理由を挙げている。
- ・総合グラウンドの跡地利用については、「イベント広場（村民まつり等）」、「駐車場」、「サブ野球場」と考える回答者が多い。
- ・中心地区の整備にあたり配慮することは、「村民の利便性を考慮した地区整備」、「災害時に防災拠点として機能する安心・安全な地区整備」、「整備コストや維持・管理に負担のかからない整備」、「バリアフリーやユニバーサルデザインに配慮した人にやさしい地区整備」と考える回答者が多く、村民の安全や利便性を考慮した考えが多いことが分かる。

【公共施設に対する考え方】

- ・公共施設の維持管理については、「すべて行政で維持管理した方が良い」と考える回答者が最も多く、次いで「村民と協働で維持管理した方が良い」となっている。

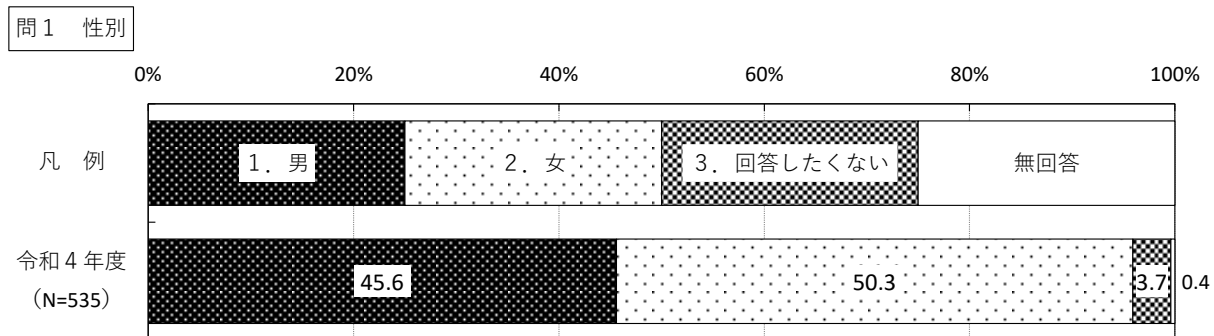
【シンボルロードに対する考え方】

- ・シンボルロードの必要性については、「必要だと思う」が 54.0%、「不要だと思う」が 43.2%となっており、大きな差はない。経路の優位性については、「経路 2」（59.9%）、「経路 1」（21.5%）、「経路 3」（9.3%）の順となっている。また、シンボルロードのあり方については、歩行者等の安心・安全や、バリアフリー・ユニバーサルデザイン、景観配慮等を重視する回答が多くなっている。

(2) 調査結果

問1：あなたの性別はどちらですか。(○は1つ)

回答者の性別は「男性」が45.6%、「女性」が50.3%となっており、女性が約5%多いものの、大きな差はみられない。



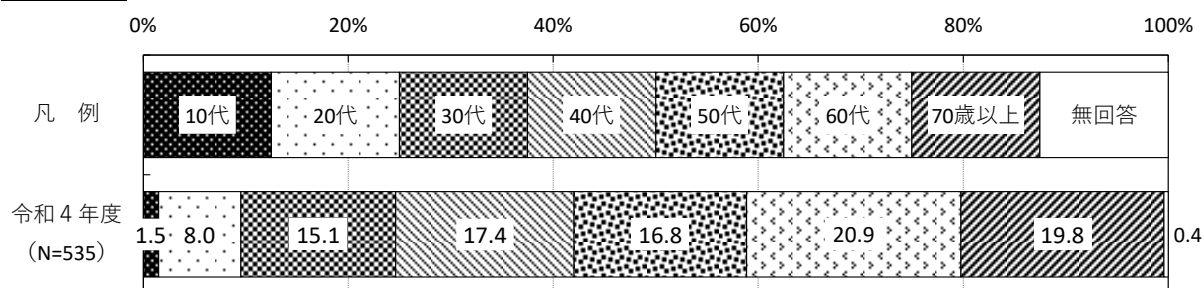
問1 性別 (SA)

	件数	割合 (%)
1. 男	244	45.6
2. 女	269	50.3
3. 回答したくない	20	3.7
無回答	2	0.4
合計	535	100.0

問2：あなたの年齢は次のどれにあたりますか。(〇は1つ)

回答者の年齢は「60代」が20.9%で最も多く、次いで「70歳以上」(19.8%)、「40代」(17.4%)、「50代」(16.8%)、「30代」(15.1%)となっている。

問2 年齢



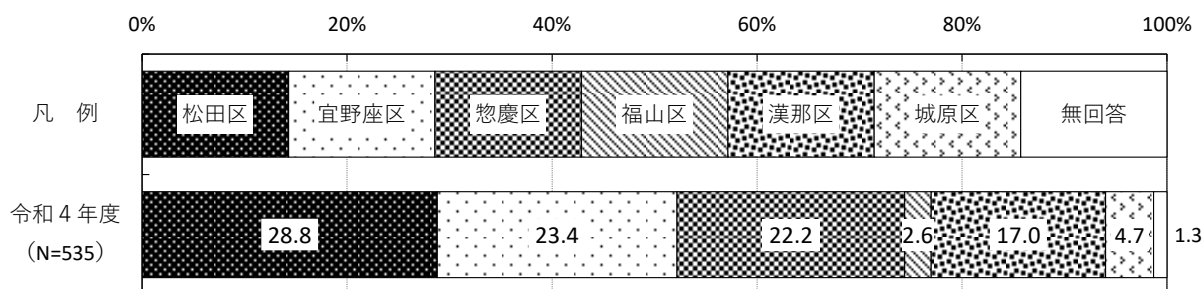
問2 年齢 (単数回答)

	件数	割合 (%)
1. 10代	8	1.5
2. 20代	43	8.0
3. 30代	81	15.1
4. 40代	93	17.4
5. 50代	90	16.8
6. 60代	112	20.9
7. 70歳以上	106	19.8
無回答	2	0.4
合計	535	100.0

問3：あなたのお住まいの地区はどちらですか。(〇は1つ)

回答者の居住地区は「松田区」が28.8%と最も多く、次いで「宜野座区」(23.4%)、「惣慶区」(22.2%)、「漢那区」(17.0%)、「城原区」(4.7%)となっている。

問3 居住地区



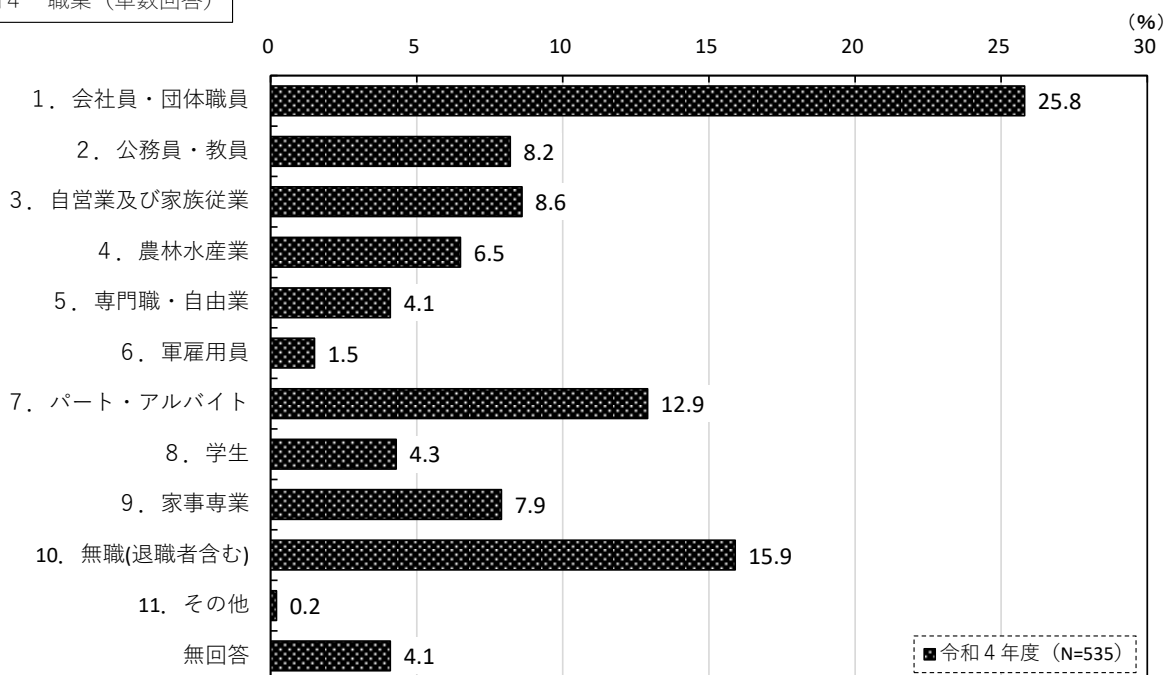
問3 居住地区 (単数回答)

	件数	割合 (%)
1. 松田区	154	28.8
2. 宜野座区	125	23.4
3. 惣慶区	119	22.2
4. 福山区	14	2.6
5. 漢那区	91	17.0
6. 城原区	25	4.7
無回答	7	1.3
合計	535	100.0

問4：あなたの職業は次のどれにあたりますか。(〇は1つ)

回答者の職業は「会社員・団体職員」が25.8%と最も多く、次いで「無職(退職者含む)」(15.9%)、「パート・アルバイト」(12.9%)、「自営業及び家族従業」(8.6%)、「公務員・教員」(8.2%)となっている。

問4 職業 (単数回答)



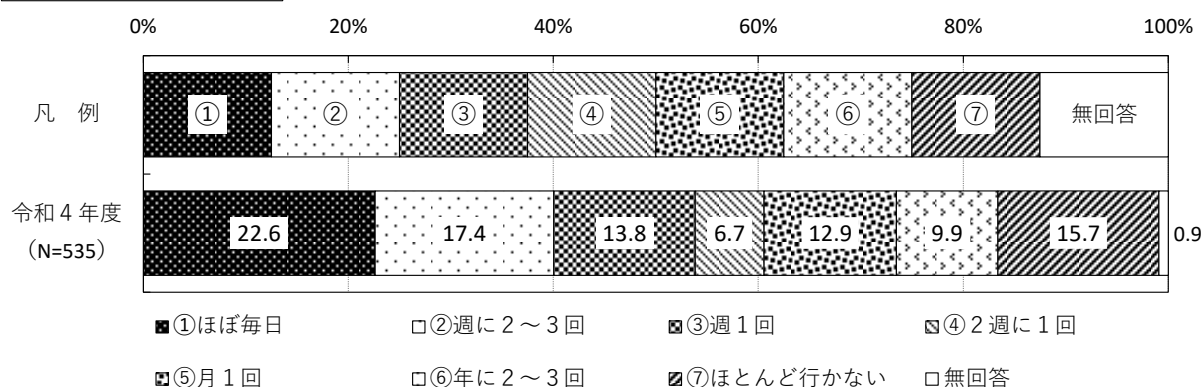
問4 職業 (単数回答)

	件数	割合 (%)
1. 会社員・団体職員	138	25.8
2. 公務員・教員	44	8.2
3. 自営業及び家族従業	46	8.6
4. 農林水産業	35	6.5
5. 専門職・自由業(医師、弁護士、芸術家など)	22	4.1
6. 軍雇用員	8	1.5
7. パート・アルバイト	69	12.9
8. 学生	23	4.3
9. 家事専業	42	7.9
10. 無職(退職者含む)	85	15.9
11. その他	1	0.2
無回答	22	4.1
合計	535	100.0

問5：中心地区にはどれくらいの頻度で行きますか。(〇は1つ)

中心地区に行く頻度は「ほぼ毎日」が22.6%と最も多く、次いで「週に2～3回」(17.4%)、「ほとんど行かない」(15.7%)、「週1回」(13.8%)、「月1回」(12.9%)となっている。

問5 中心地区へ行く頻度



問5 中心地区へ行く頻度

(単数回答)

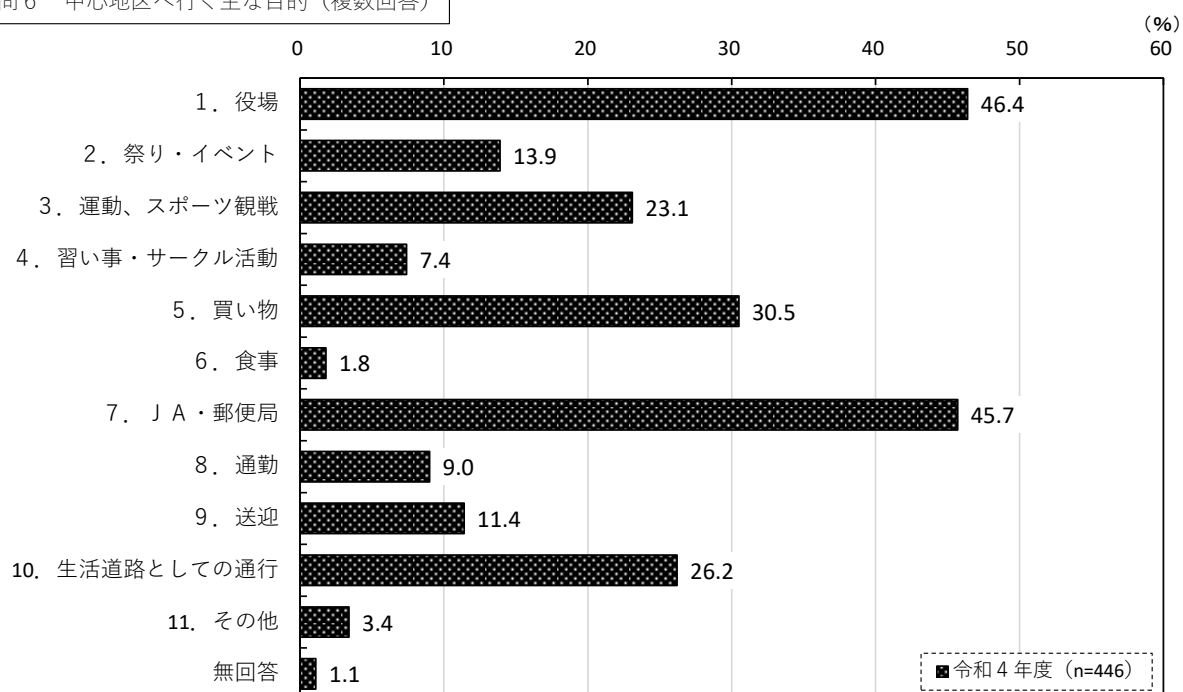
	件数	割合 (%)
1. ほぼ毎日	121	22.6
2. 週に2～3回	93	17.4
3. 週1回	74	13.8
4. 2週に1回	36	6.7
5. 月1回	69	12.9
6. 年に2～3回	53	9.9
7. ほとんど行かない	84	15.7
無回答	5	0.9
合計	535	100.0

問5で「1～6」のいずれかを選んだ方にお尋ねします。

問6：中心地区に行く目的は何ですか。(〇は3つまで)

中心地区に行く目的は「役場」が46.4%と最も多く、次いで「JA・郵便局」(45.7%)、「買い物」(30.5%)、「生活道路としての通行」(26.2%)、「運動、スポーツ観戦」(23.1%)となっている。

問6 中心地区へ行く主な目的 (複数回答)



問6 中心地区へ行く主な目的

n=446 (複数回答)

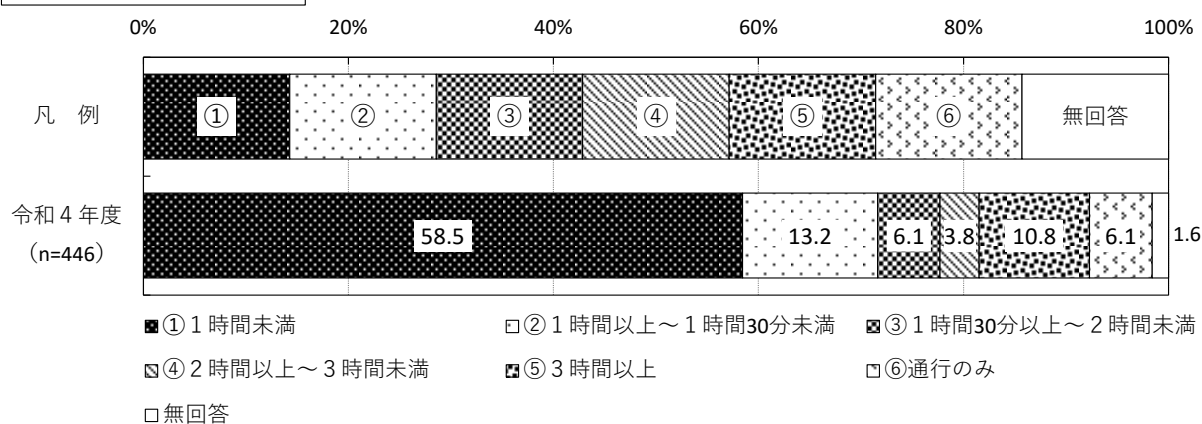
	件数	割合 (%)
1. 役場	207	46.4
2. 祭り・イベント	62	13.9
3. 運動、スポーツ観戦	103	23.1
4. 習い事・サークル活動	33	7.4
5. 買い物	136	30.5
6. 食事	8	1.8
7. JA・郵便局	204	45.7
8. 通勤	40	9.0
9. 送迎	51	11.4
10. 生活道路としての通行	117	26.2
11. その他	15	3.4
無回答	5	1.1

問5で「1～6」のいずれかを選んだ方にお尋ねします。

問7：中心地区での滞在時間はどれくらいですか。(〇は1つ)

中心地区での滞在時間は「1時間未満」が58.5%と最も多く、次いで「1時間以上～1時間30分未満」(13.2%)、「3時間以上」(10.8%)、「1時間30分以上～2時間未満」・「通行のみ」(6.1%)となっている。

問7 中心地区での滞在時間



問7 中心地区での滞在時間 (単数回答)

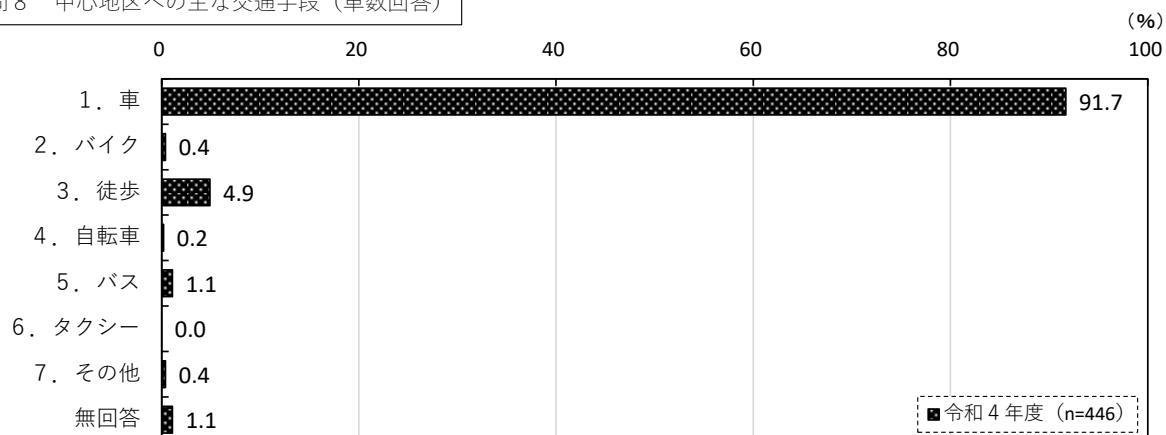
	件数	割合 (%)
1. 1時間未満	261	58.5
2. 1時間以上～1時間30分未満	59	13.2
3. 1時間30分以上～2時間未満	27	6.1
4. 2時間以上～3時間未満	17	3.8
5. 3時間以上	48	10.8
6. 通行のみ	27	6.1
無回答	7	1.6
合計	446	100.0

問5で「1～6」のいずれかを選んだ方にお尋ねします。

問8：中心地区への主な交通手段は次のうちどれですか。(○は1つ)

中心地区への主な交通手段は「車」が91.7%と最も多く、次いで「徒歩」(4.9%)、「バス」(1.1%)となっている。

問8 中心地区への主な交通手段 (単数回答)



問8 中心地区への主な交通手段 (単数回答)

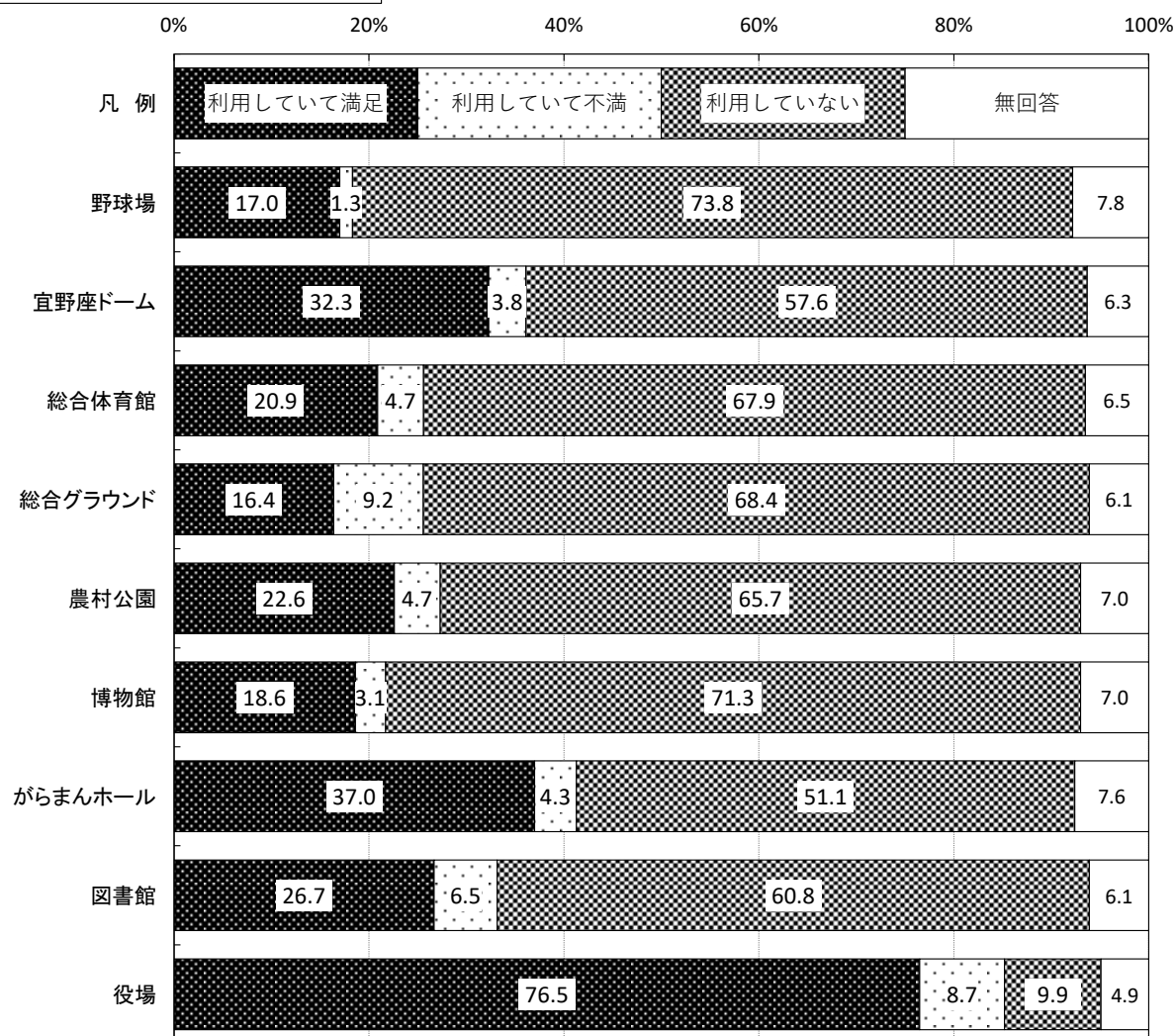
	件数	割合 (%)
1. 車	409	91.7
2. バイク	2	0.4
3. 徒歩	22	4.9
4. 自転車	1	0.2
5. バス	5	1.1
6. タクシー	0	0.0
7. その他	2	0.4
無回答	5	1.1
合計	446	100.0

問5で「1～6」のいずれかを選んだ方にお尋ねします。

問9：中心地区（付近含む）の公共施設について、あなたは普段どのような施設を利用していますか。また、利用した際にどのように感じていますか。次の各施設について、あてはまる欄の番号に○を付けてください。

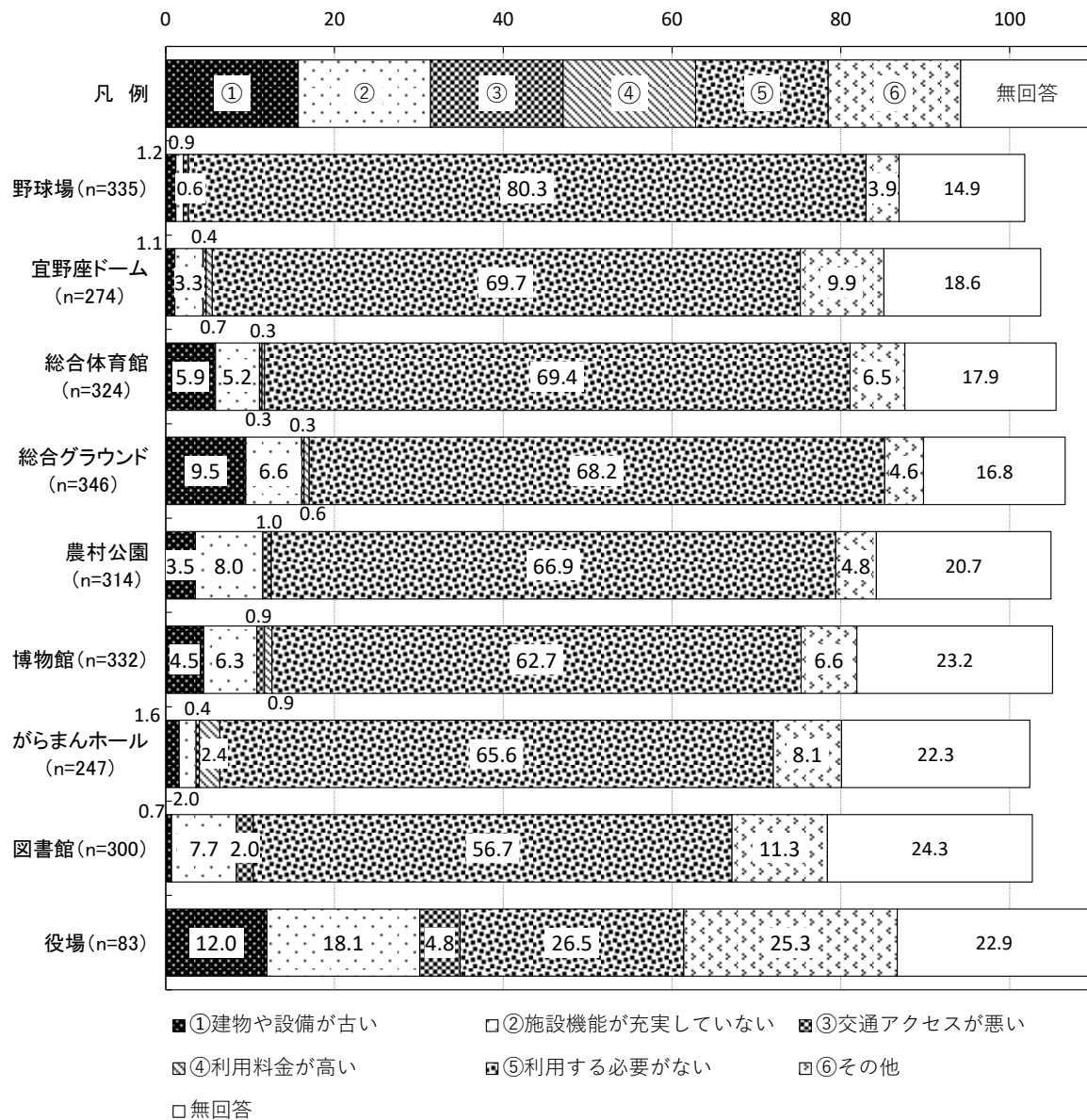
中心地区における公共施設の利用状況について、「利用していて満足」と回答した回答者は、「役場」が76.5%と最も多く、次いで「がらまんホール」(37.0%)となっている。また、「利用していて不満」と回答した回答者は、「総合グラウンド」が9.2%と最も多く、次いで「役場」(8.7%)となっており、「利用していない」と回答した回答者は、「野球場」が73.8%と最も多く、次いで「博物館」(71.3%)となっている。

問9 中心地区の公共施設の利用状況



「総合グラウンド」を「利用していて不満」または「利用していない」と回答した理由は、「利用する必要がない」を除くと、「建物や設備が古い」が9.5%と最も多く、「役場」は「施設機能が充実していない」が18.1%と最も多い。

問9 中心地区の公共施設で不満に思うこと、利用していない理由（複数回答）



問9 中心地区の公共施設の利用状況 (単数回答)

上段:件数、下段: 横%	合計	1. 利用 して 満足	2. 利用 して 不満	3. 利用 して ない	無回答
野球場	446	76	6	329	35
	100.0	17.0	1.3	73.8	7.8
宜野座ドーム	446	144	17	257	28
	100.0	32.3	3.8	57.6	6.3
総合体育館	446	93	21	303	29
	100.0	20.9	4.7	67.9	6.5
総合グラウンド	446	73	41	305	27
	100.0	16.4	9.2	68.4	6.1
農村公園	446	101	21	293	31
	100.0	22.6	4.7	65.7	7.0
博物館	446	83	14	318	31
	100.0	18.6	3.1	71.3	7.0
がらまんホール	446	165	19	228	34
	100.0	37.0	4.3	51.1	7.6
図書館	446	119	29	271	27
	100.0	26.7	6.5	60.8	6.1
役場	446	341	39	44	22
	100.0	76.5	8.7	9.9	4.9

問9 中心地区の公共施設で不満に思うこと、利用していない理由 (複数回答)

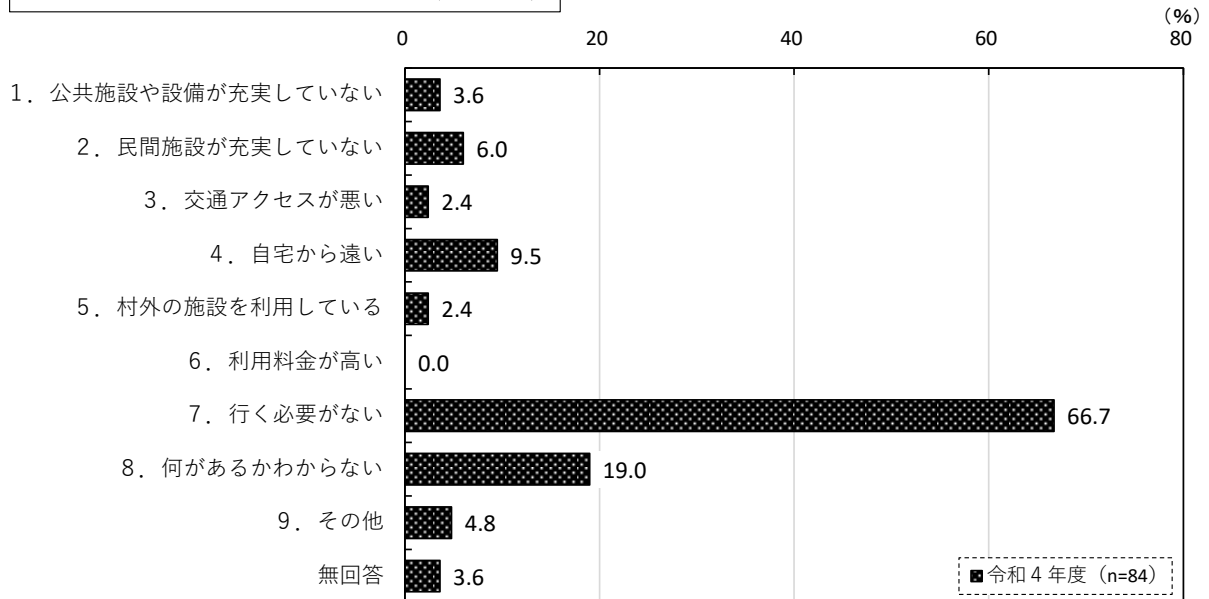
上段:件数、下段: 横%	合計	1. 建物 や設備が 古い	2. 施設 機能が充 実してい ない	3. 交通 アクセス が悪い	4. 利用 料金が 高い	5. 利用 する 必要 がない	6. その 他	無回答
野球場	335	4	3	2	0	269	13	50
	-	1.2	0.9	0.6	0.0	80.3	3.9	14.9
宜野座ドーム	274	3	9	1	2	191	27	51
	-	1.1	3.3	0.4	0.7	69.7	9.9	18.6
総合体育館	324	19	17	1	1	225	21	58
	-	5.9	5.2	0.3	0.3	69.4	6.5	17.9
総合グラウンド	346	33	23	1	2	236	16	58
	-	9.5	6.6	0.3	0.6	68.2	4.6	16.8
農村公園	314	11	25	3	-	210	15	65
	-	3.5	8.0	1.0	-	66.9	4.8	20.7
博物館	332	15	21	3	3	208	22	77
	-	4.5	6.3	0.9	0.9	62.7	6.6	23.2
がらまんホール	247	4	5	1	6	162	20	55
	-	1.6	2.0	0.4	2.4	65.6	8.1	22.3
図書館	300	2	23	6	0	170	34	73
	-	0.7	7.7	2.0	0.0	56.7	11.3	24.3
役場	83	10	15	4	-	22	21	19
	-	12.0	18.1	4.8	-	26.5	25.3	22.9

問5で「7」を選んだ方にお尋ねします。

問10：中心地区にほとんど行かない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

問5で中心地区に「ほとんど行かない」と回答した理由は、「行く必要がない」が66.7%と最も多く、次いで「何かあるかわからない」(19.0%)、「自宅から遠い」(9.5%)となっている。

問10 中心地区にほとんど行かない理由 (複数回答)



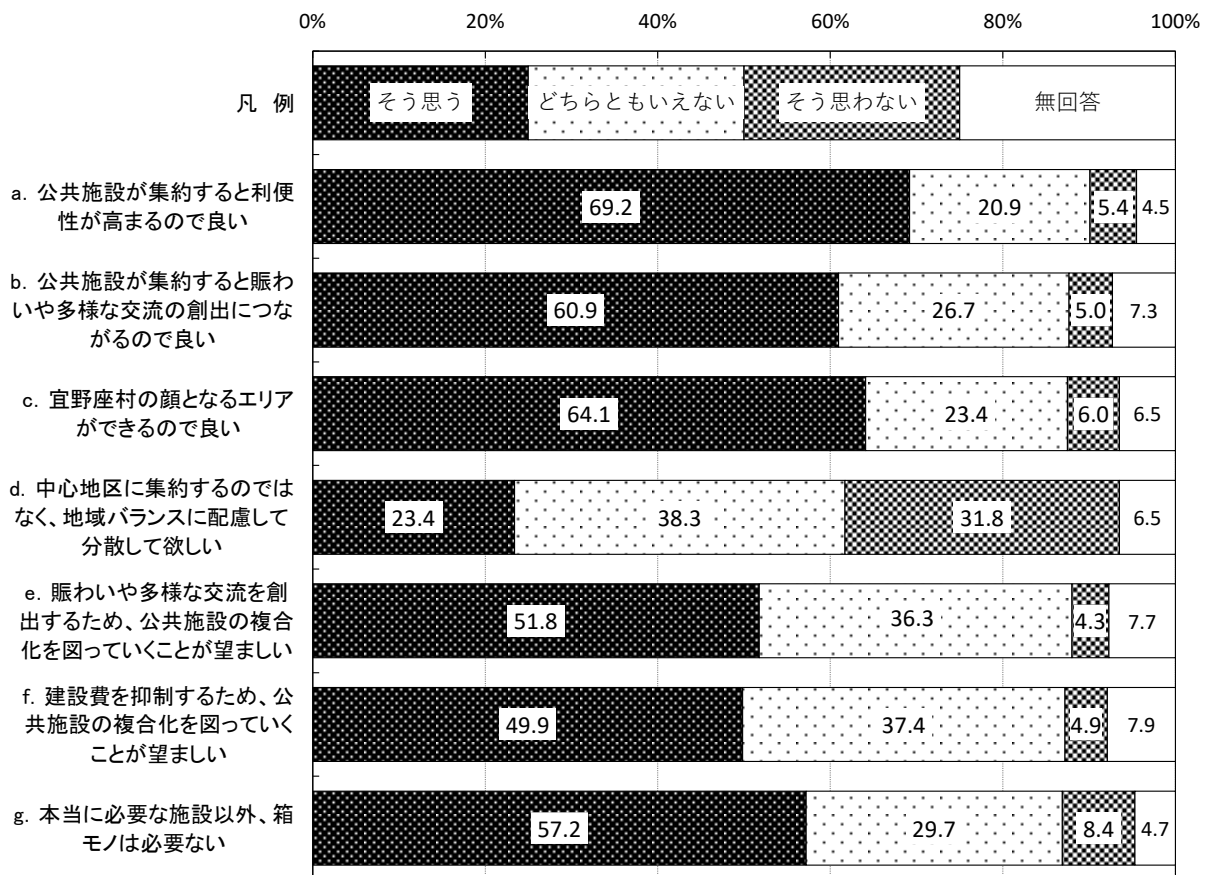
問10 中心地区にほとんど行かない理由 n=84 (複数回答)

	件数	割合 (%)
1. 公共施設や設備が充実していない	3	3.6
2. 民間施設が充実していない	5	6.0
3. 交通アクセスが悪い	2	2.4
4. 自宅から遠い	8	9.5
5. 村外の施設を利用している	2	2.4
6. 利用料金が低い	0	0.0
7. 行く必要がない	56	66.7
8. 何かあるかわからない	16	19.0
9. その他	4	4.8
無回答	3	3.6

問 11：中心地区の公共施設について、あなたは普段どのように感じていますか。次の a～g について、あてはまる欄の番号に○を付けてください。

中心地区における公共施設については、「公共施設が集約すると利便性が高まるので良い」と考える回答者が 69.2%と最も多く、次いで「宜野座村の顔となるエリアができるので良い」(64.1%)、「公共施設が集約すると賑わいや多様な交流の創出につながるので良い」(60.9%)、「本当に必要な施設以外、箱モノは必要ない」(57.2%)となっている。

問11 中心地区の公共施設についての考え



問11 中心地区の公共施設についての考え

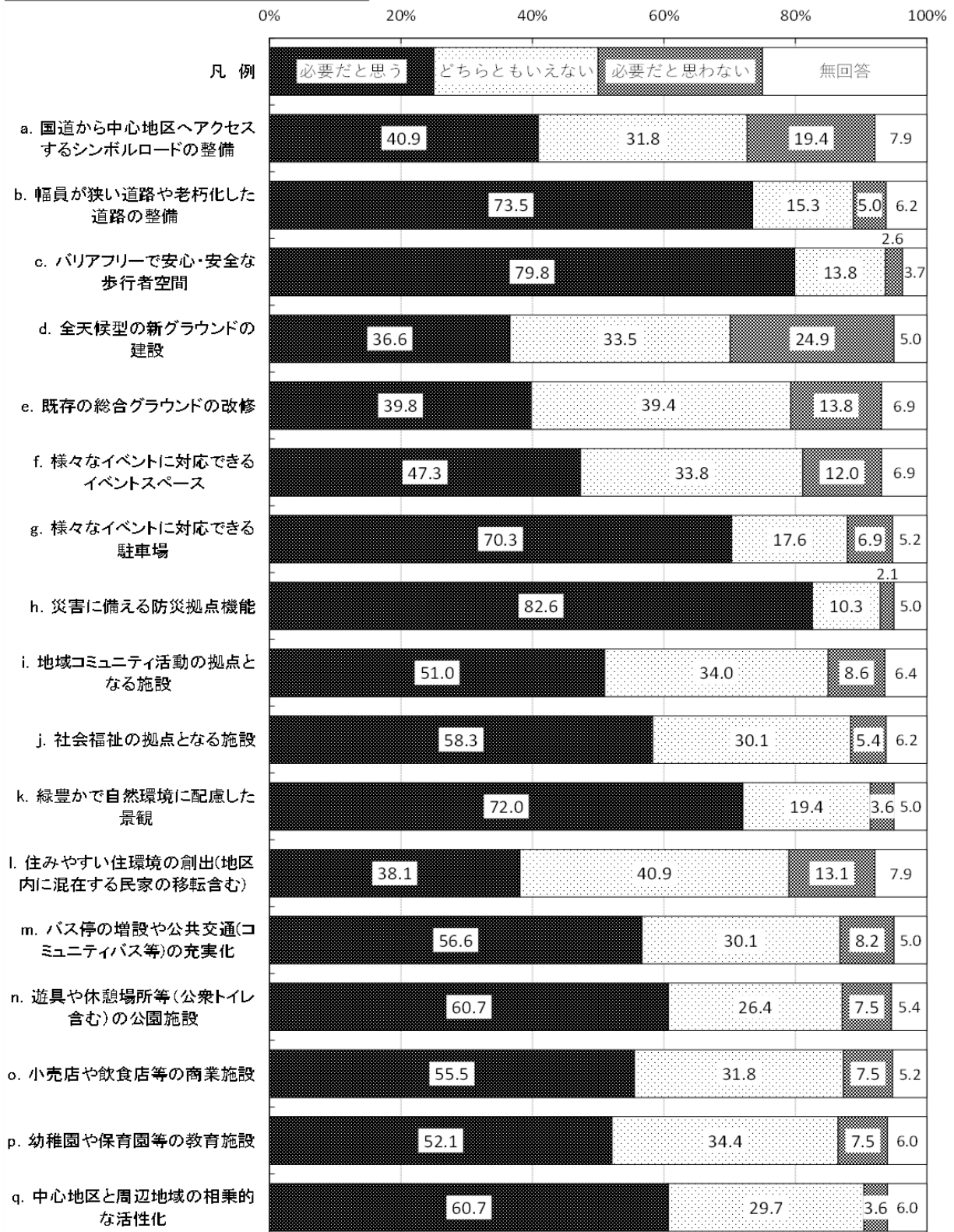
(単数回答)

上段: 件数、下段: 横%	合計	そう思う	どちらともいえない	そう思わない	無回答
a. 公共施設が集約すると利便性が高まるので良い	535	370	112	29	24
	100.0	69.2	20.9	5.4	4.5
b. 公共施設が集約すると賑わいや多様な交流の創出につながるので良い	535	326	143	27	39
	100.0	60.9	26.7	5.0	7.3
c. 宜野座村の顔となるエリアができるので良い	535	343	125	32	35
	100.0	64.1	23.4	6.0	6.5
d. 中心地区に集約するのではなく、地域バランスに配慮して分散して欲しい	535	125	205	170	35
	100.0	23.4	38.3	31.8	6.5
e. 賑わいや多様な交流を創出するため、公共施設の複合化を図っていくことが望ましい	535	277	194	23	41
	100.0	51.8	36.3	4.3	7.7
f. 建設費を抑制するため、公共施設の複合化を図っていくことが望ましい	535	267	200	26	42
	100.0	49.9	37.4	4.9	7.9
g. 本当に必要な施設以外、箱モノは必要ない	535	306	159	45	25
	100.0	57.2	29.7	8.4	4.7

問 12 : 中心地区において、必要だと感じるものは何ですか。次の a~q について、あてはまる欄の番号に○を付けてください。

中心地区において必要だと感じるものは「災害に備える防災拠点機能」が 82.6%と最も多く、次いで「バリアフリーで安心・安全な歩行者空間」(79.8%)、「幅員が狭い道路や老朽化した道路の整備」(73.5%)、「緑豊かで自然環境に配慮した景観」(72.0%)となっている。

問12 中心地区において必要だと感じるもの



問12 中心地区において必要だと感じるもの

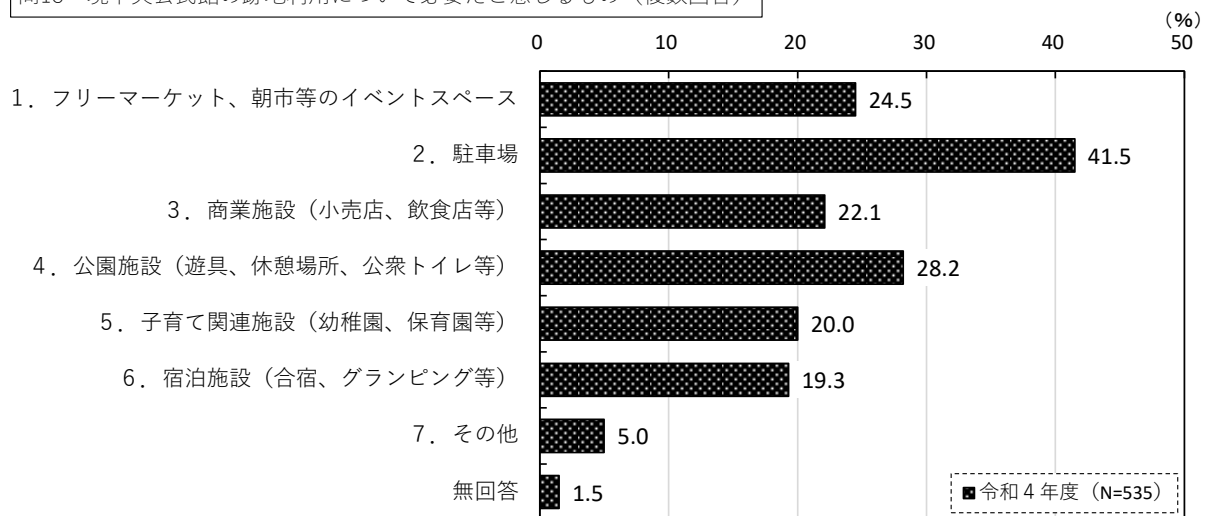
(単数回答)

上段:件数、下段:横%	合計	必要だと 思う	どちらとも いえない	必要だと 思わない	無回答
a. 国道から中心地区へアクセスするシンボルロードの整備	535 100.0	219 40.9	170 31.8	104 19.4	42 7.9
b. 幅員が狭い道路や老朽化した道路の整備	535 100.0	393 73.5	82 15.3	27 5.0	33 6.2
c. バリアフリーで安心・安全な歩行者空間	535 100.0	427 79.8	74 13.8	14 2.6	20 3.7
d. 全天候型の新グラウンドの建設	535 100.0	196 36.6	179 33.5	133 24.9	27 5.0
e. 既存の総合グラウンドの改修	535 100.0	213 39.8	211 39.4	74 13.8	37 6.9
f. 様々なイベントに対応できるイベントスペース	535 100.0	253 47.3	181 33.8	64 12.0	37 6.9
g. 様々なイベントに対応できる駐車場	535 100.0	376 70.3	94 17.6	37 6.9	28 5.2
h. 災害に備える防災拠点機能	535 100.0	442 82.6	55 10.3	11 2.1	27 5.0
i. 地域コミュニティ活動の拠点となる施設	535 100.0	273 51.0	182 34.0	46 8.6	34 6.4
j. 社会福祉の拠点となる施設	535 100.0	312 58.3	161 30.1	29 5.4	33 6.2
k. 緑豊かで自然環境に配慮した景観	535 100.0	385 72.0	104 19.4	19 3.6	27 5.0
l. 住みやすい住環境の創出(地区内に混在する民家の移転含む)	535 100.0	204 38.1	219 40.9	70 13.1	42 7.9
m. バス停の増設や公共交通(コミュニティバス等)の充実化	535 100.0	303 56.6	161 30.1	44 8.2	27 5.0
n. 遊具や休憩場所等(公衆トイレ含む)の公園施設	535 100.0	325 60.7	141 26.4	40 7.5	29 5.4
o. 小売店や飲食店等の商業施設	535 100.0	297 55.5	170 31.8	40 7.5	28 5.2
p. 幼稚園や保育園等の教育施設	535 100.0	279 52.1	184 34.4	40 7.5	32 6.0
q. 中心地区と周辺地域の相乗的な活性化	535 100.0	325 60.7	159 29.7	19 3.6	32 6.0

問13：現在、宜野座村では「中央公民館」を移転し、新たに中心地区内に「ふれあい交流センター」として整備しております。現中央公民館の跡地利用について、あなたが必要だと感じるものは次のうちどれですか。（〇は2つまで）

現中央公民館の跡地利用にあたり、必要だと感じるものは「駐車場」が41.5%と最も多く、次いで「公園施設（遊具、休憩場所、公衆トイレ等）」（28.2%）、「フリーマーケット、朝市等のイベントスペース」（24.5%）、「商業施設（小売店、飲食店等）」（22.1%）となっている。

問13 現中央公民館の跡地利用について必要だと感じるもの（複数回答）



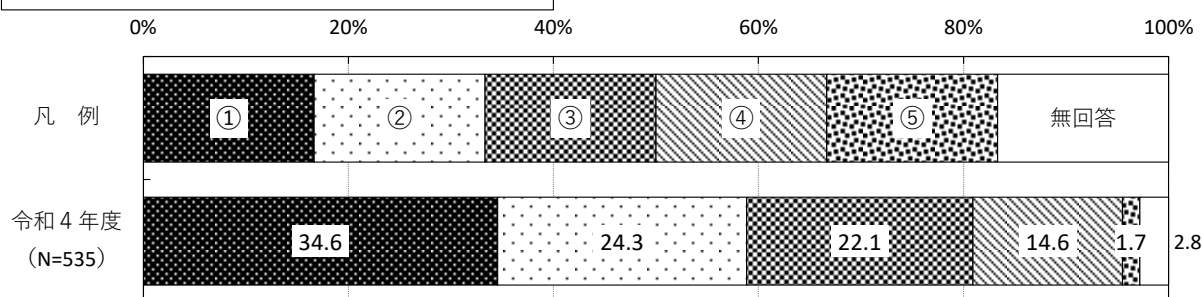
問13 現中央公民館の跡地利用について必要だと感じるもの N=535（複数回答）

	件数	割合 (%)
1. フリーマーケット、朝市等のイベントスペース	131	24.5
2. 駐車場	222	41.5
3. 商業施設（小売店、飲食店等）	118	22.1
4. 公園施設（遊具、休憩場所、公衆トイレ等）	151	28.2
5. 子育て関連施設（幼稚園、保育園等）	107	20.0
6. 宿泊施設（合宿、グランピング等）	103	19.3
7. その他	27	5.0
無回答	8	1.5

問14：現在、宜野座村では、全天候型の新グラウンドの建設を検討しております。今後の総合グラウンドの方向性について、あなたの考えに近いものをお選びください。(〇は1つ)

今後の総合グラウンドの方向性については、「宜野座村の顔となるよう、国道329号に面した場所に人工芝や全天候型のトラック、観客席を整備した新グラウンドを建設する」と考える回答者が34.6%と最も多く、次いで「既存の総合グラウンドの場所に人工芝や全天候型のトラック、観客席を整備した新グラウンドを建設する」(24.3%)、「既存の総合グラウンドを同程度の機能を維持したまま改修する」(22.1%)、「新グラウンドの建設も既存の総合グラウンドの改修も必要ない」(14.6%)となっている。

問14 今後の総合グラウンドの方向性についての考え



- ①宜野座村の顔となるよう、国道329号に面した場所に人工芝や全天候型のトラック、観客席を整備した新グラウンドを建設する
- ②既存の総合グラウンドの場所に人工芝や全天候型のトラック、観客席を整備した新グラウンドを建設する
- ③既存の総合グラウンドを同程度の機能を維持したまま改修する
- ④新グラウンドの建設も既存の総合グラウンドの改修も必要ない
- ⑤その他
- 無回答

問14 今後の総合グラウンドの方向性についての考え

(単数回答)

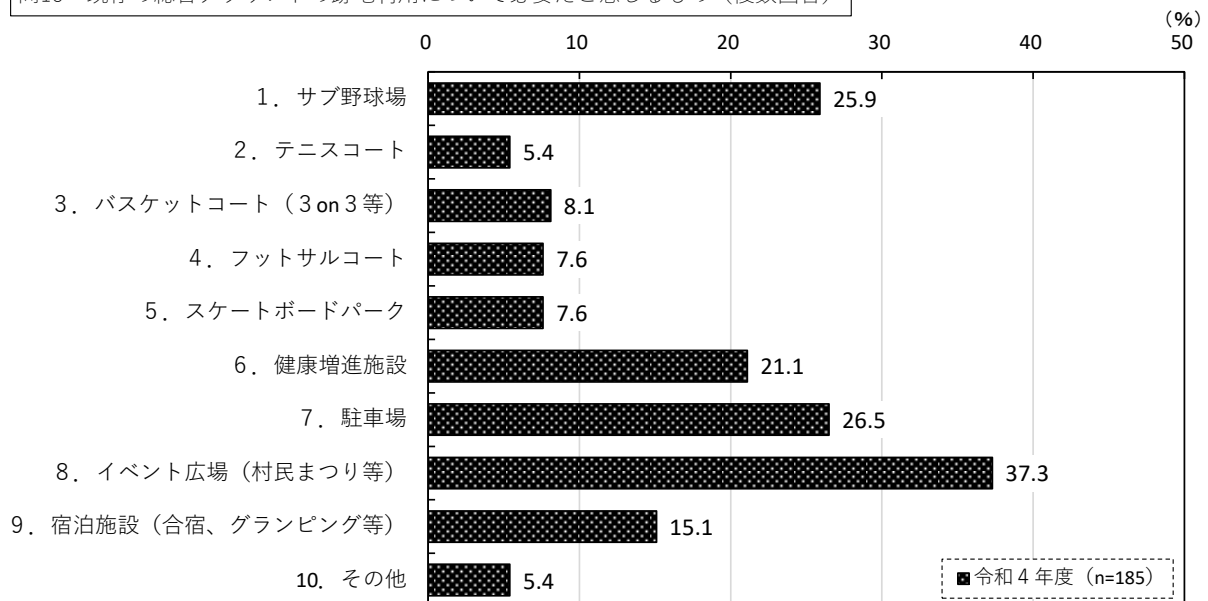
	件数	割合(%)
1. 宜野座村の顔となるよう、国道329号に面した場所に人工芝や全天候型のトラック、観客席を整備した新グラウンドを建設する	185	34.6
2. 既存の総合グラウンドの場所に人工芝や全天候型のトラック、観客席を整備した新グラウンドを建設する	130	24.3
3. 既存の総合グラウンドを同程度の機能を維持したまま改修する	118	22.1
4. 新グラウンドの建設も既存の総合グラウンドの改修も必要ない	78	14.6
5. その他	9	1.7
無回答	15	2.8
合計	535	100.0

問 14 で「1」を選んだ方にお尋ねします。

問 15：既存の総合グラウンドの跡地利用について、あなたが必要だと感じるものは次のうちどれですか。(〇は2つまで)

問 14 で「1」と回答した回答者が既存の総合グラウンドの跡地利用について必要と感じるものは、「イベント広場（村民まつり等）」が 37.3%と最も多く、次いで「駐車場」（26.5%）、「サブ野球場」（25.9%）、「健康増進施設」（21.1%）となっている。

問15 既存の総合グラウンドの跡地利用について必要だと感じるもの（複数回答）



問15 既存の総合グラウンドの跡地利用について必要だと感じるもの n=185 (複数回答)

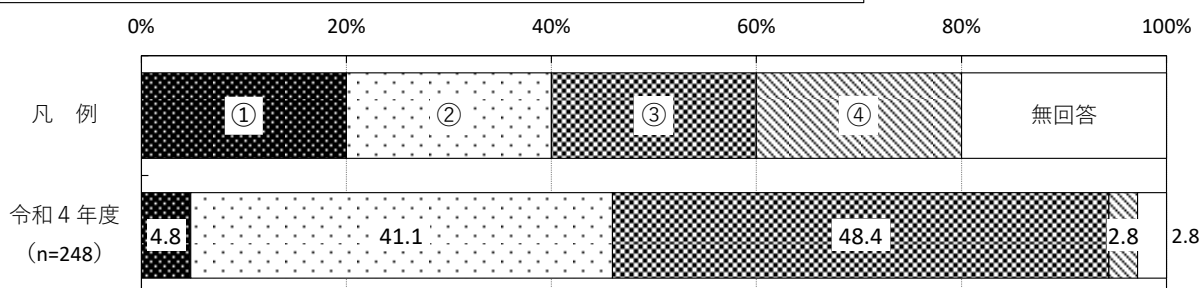
	件数	割合 (%)
1. サブ野球場	48	25.9
2. テニスコート	10	5.4
3. バスケットコート(3on3等)	15	8.1
4. フットサルコート	14	7.6
5. スケートボードパーク	14	7.6
6. 健康増進施設	39	21.1
7. 駐車場	49	26.5
8. イベント広場(村民まつり等)	69	37.3
9. 宿泊施設(合宿、グランピング等)	28	15.1
10. その他	10	5.4

問14で「2、3」のいずれかを選んだ方にお尋ねします。

問16：「2. 既存の総合グラウンドの場所に新グラウンドを建設」または「3. 既存の総合グラウンドを改修」を選んだ理由は何ですか。あなたの考えに近いものをお選びください。
(○は1つ)

問14で「2」、「3」のいずれかを回答した理由は、「なるべく費用を抑えた方が良いから」が48.4%と最も多く、次いで「既存の総合グラウンドの場所の方が利便性が高いから」(41.1%)となっている。

問16 「新グラウンドを建設」または「既存の総合グラウンドを改修」を選んだ理由



- ①現在、宜野座村が検討している新グラウンド建設予定地(国道329号沿い)は、他用途での使用が適しているから
- ②既存の総合グラウンドの場所の方が利便性が高いから
- ③なるべく費用を抑えた方が良いから
- ④その他
- 無回答

問16 「新グラウンドを建設」または「既存の総合グラウンドを改修」を選んだ理由 (単数回答)

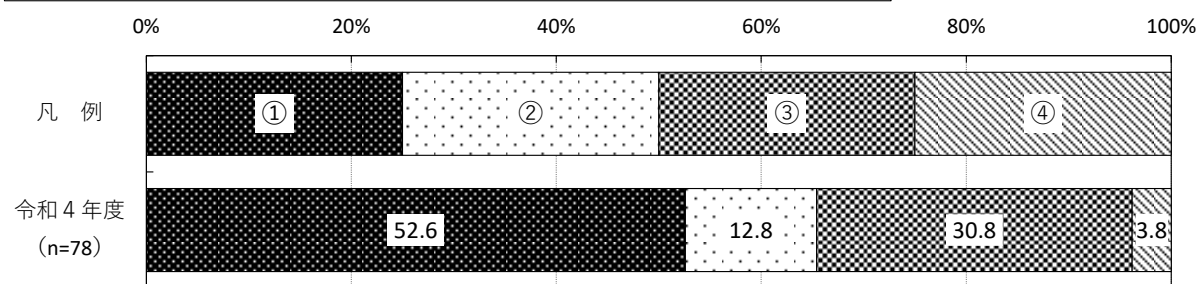
	件数	割合 (%)
1. 現在、宜野座村が検討している新グラウンド建設予定地(国道329号沿い)は、他用途での使用が適しているから	12	4.8
2. 既存の総合グラウンドの場所の方が利便性が高いから	102	41.1
3. なるべく費用を抑えた方が良いから	120	48.4
4. その他	7	2.8
無回答	7	2.8
合計	248	100.0

問 14 で「4」を選んだ方にお尋ねします。

問 17:「4. 新グラウンドの建設も既存の総合グラウンドの改修も必要ない」を選んだ理由は何ですか。あなたの考えに近いものをお選びください。(〇は1つ)

問 14 で「4」と回答した理由は、「既存の総合グラウンドが十分使用可能であるから」が 52.6% と最も多く、次いで「他に予算を充てるべき取り組みがあるから」(30.8%) となっている。

問17 「新グラウンドの建設も既存の総合グラウンドの改修も必要ない」を選んだ理由



- ①既存の総合グラウンドが十分使用可能であるから
- ②なるべく費用を抑えた方が良いから
- ③他に予算を充てるべき取り組みがあるから
- ④その他

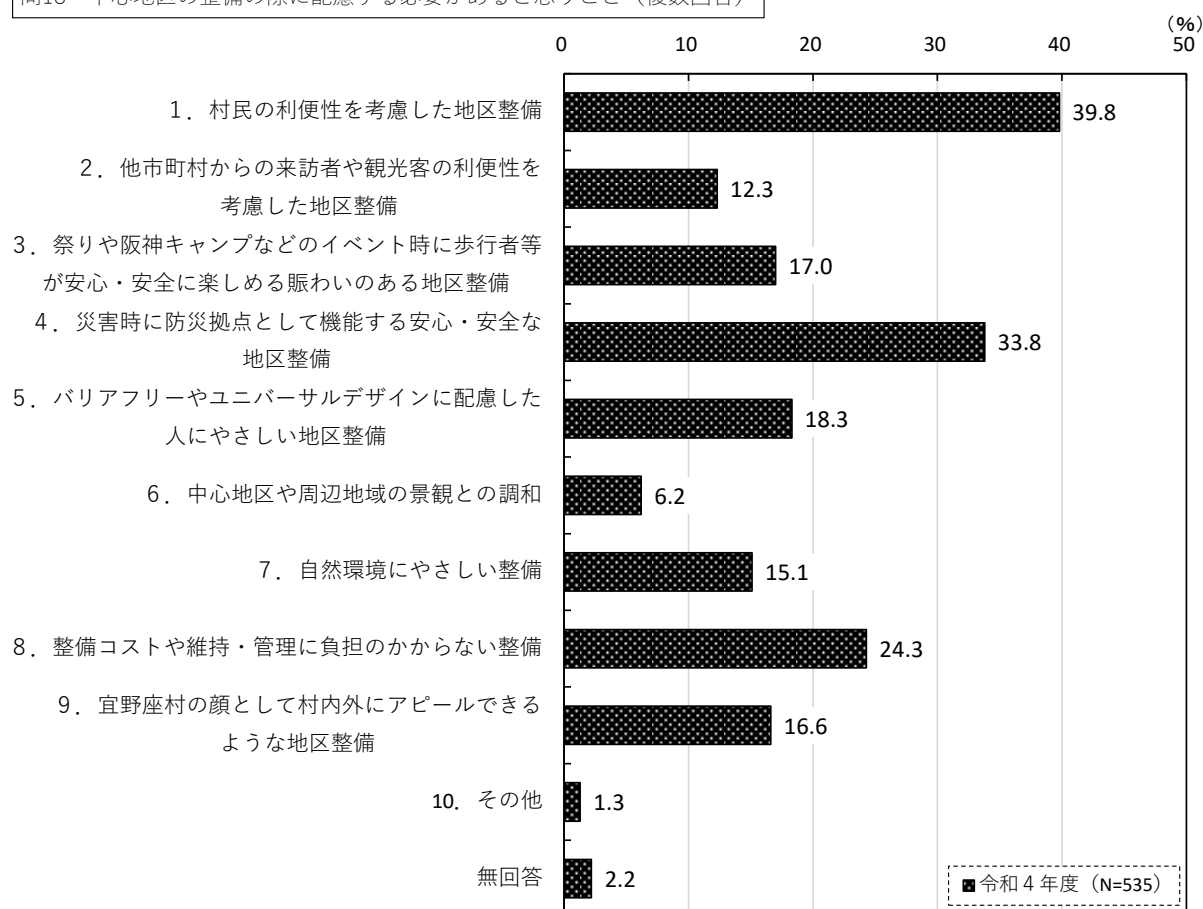
問17 「新グラウンドの建設も既存の総合グラウンドの改修も必要ない」を選んだ理由 (単数回答)

	件数	割合(%)
1. 既存の総合グラウンドが十分使用可能であるから	41	52.6
2. なるべく費用を抑えた方が良いから	10	12.8
3. 他に予算を充てるべき取り組みがあるから	24	30.8
4. その他	3	3.8
合 計	78	100.0

問 18: 中心地区の整備を進めるうえで、どのようなことに配慮する必要があると思われますか。
(〇は2つまで)

中心地区の整備にあたり配慮する必要があると思うことは、「村民の利便性を考慮した地区整備」が 39.8%と最も多く、次いで「災害時に防災拠点として機能する安心・安全な地区整備」(33.8%)、「整備コストや維持・管理に負担のかからない整備」(24.3%)、「バリアフリーやユニバーサルデザインに配慮した人にやさしい地区整備」(18.3%)となっている。

問18 中心地区の整備の際に配慮する必要があると思うこと (複数回答)



問18 中心地区の整備の際に配慮する必要があると思うこと

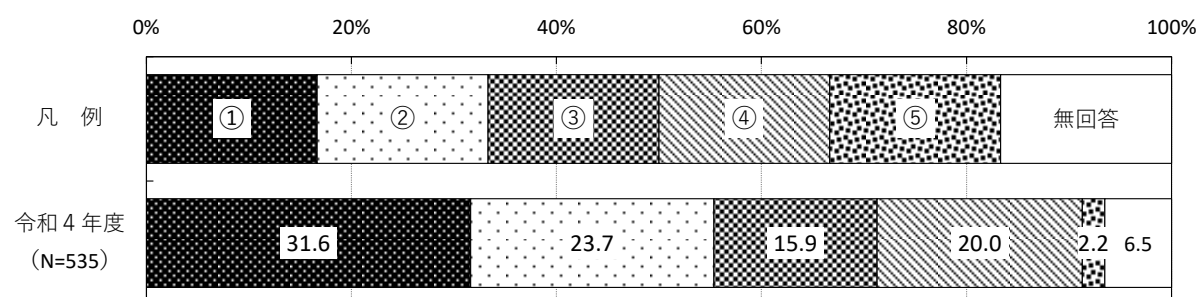
N=535 (複数回答)

	件数	割合 (%)
1. 村民の利便性を考慮した地区整備	213	39.8
2. 他市町村からの来訪者や観光客の利便性を考慮した地区整備	66	12.3
3. 祭りや阪神キャンプなどのイベント時に歩行者等が安心・安全に楽しめる賑わいのある地区整備	91	17.0
4. 災害時に防災拠点として機能する安心・安全な地区整備	181	33.8
5. バリアフリーやユニバーサルデザインに配慮した人にやさしい地区整備	98	18.3
6. 中心地区や周辺地域の景観との調和	33	6.2
7. 自然環境にやさしい整備	81	15.1
8. 整備コストや維持・管理に負担のかからない整備	130	24.3
9. 宜野座村の顔として村内外にアピールできるような地区整備	89	16.6
10. その他	7	1.3
無回答	12	2.2

問19：公共施設の維持管理について、あなたの考えに近いものをお選びください。(○は1つ)

公共施設の維持管理については、「すべて行政で維持管理した方が良い」と考える回答者が31.6%と最も多く、次いで「村民と協働で維持管理した方が良い」(23.7%)、「民間の資金やノウハウを活用して維持管理した方が良い」(20.0%)、「自由に利用できる幅を広げるため、利用する団体(村内外問わず)などで維持管理した方が良い」(15.9%)となっている。

問19 公共施設の維持管理についての考え



- ①すべて行政で維持管理した方が良い
- ②村民と協働で維持管理した方が良い
- ③自由に利用できる幅を広げるため、利用する団体(村内外問わず)などで維持管理した方が良い
- ④民間の資金やノウハウを活用して維持管理した方が良い
- ⑤その他
- 無回答

問19 公共施設の維持管理についての考え

(単数回答)

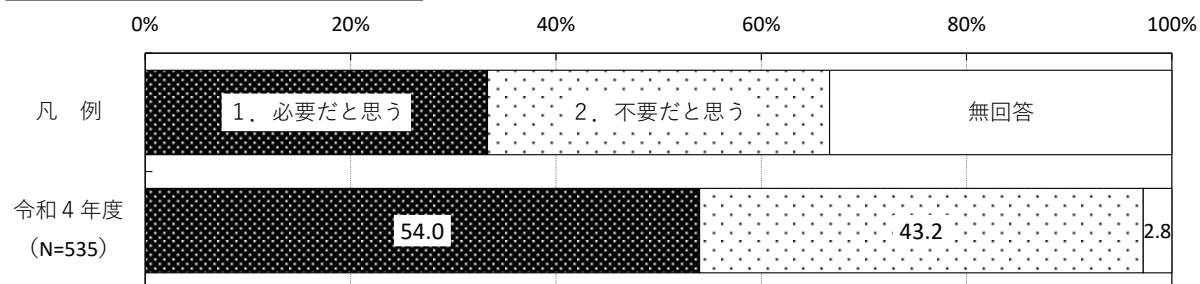
	件数	割合 (%)
1. すべて行政で維持管理した方が良い	169	31.6
2. 村民と協働で維持管理した方が良い	127	23.7
3. 自由に利用できる幅を広げるため、利用する団体(村内外問わず)などで維持管理した方が良い	85	15.9
4. 民間の資金やノウハウを活用して維持管理した方が良い	107	20.0
5. その他	12	2.2
無回答	35	6.5
合計	535	100.0

問 20：シンボルロードについて、あなたは必要だと思いますか。(〇は1つ)

※シンボルロード：中心地区のメインストリートであり、地区内外を活性化するための経路や仕様を兼ね備えた「象徴となる道路」。

シンボルロードの必要性については、「必要だと思う」が54.0%、「不要だと思う」が43.2%となっており、「必要だと思う」が約11%多くなっている。

問20 シンボルロードは必要だと思うか



問20 シンボルロードは必要だと思うか

(単数回答)

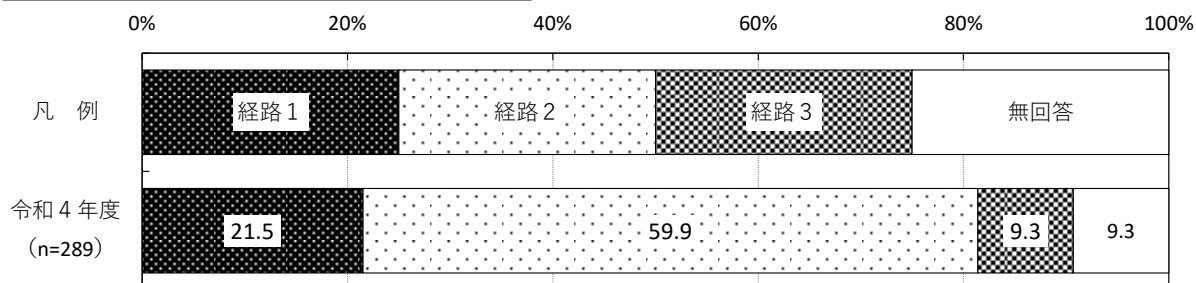
	件数	割合 (%)
1. 必要だと思う	289	54.0
2. 不要だと思う	231	43.2
無回答	15	2.8
合計	535	100.0

問 21: シンボルロードの経路について、あなたの考えに近いものをお選びください。(○は1つ)

<p>1.</p>	<p>【経路】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国道 329 号沿いの「宜野座ドーム」から「役場」前を通り旧国道に繋がる経路。 <p>【特徴等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・南北方向の利便性は良いが、東西方向の移動に弱い。 ・道路に接する施設数は少ないが、役場の前を通る最短のシンボルロード。 	
<p>2.</p>	<p>【経路】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国道 329 号沿いの「宜野座ドーム」から旧国道沿いの「ローソン」付近に繋がる経路。 <p>【特徴等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中心地区を斜めに通るため、東西南北のバランスが良い。 ・道路に接する施設数が最多となるシンボルロード。 	
<p>3.</p>	<p>【経路】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「がらまんホール」前の交差点から側道に入り、「JA」前を通って旧国道沿いの「ローソン」付近へと繋がる経路。 <p>【特徴等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東西方向の利便性は良いが、南北方向の移動に弱い。 ・JA 付近の既存住宅地を通過するため、幅員によっては建物補償費等が発生する。 	

シンボルロードの経路については、「経路2」と考える回答者が59.9%と最も多く、次いで「経路1」(21.5%)、「経路3」(9.3%)となっている。

問21 シンボルロードの経路について良いと思う案



問21 シンボルロードの経路について良いと思う案

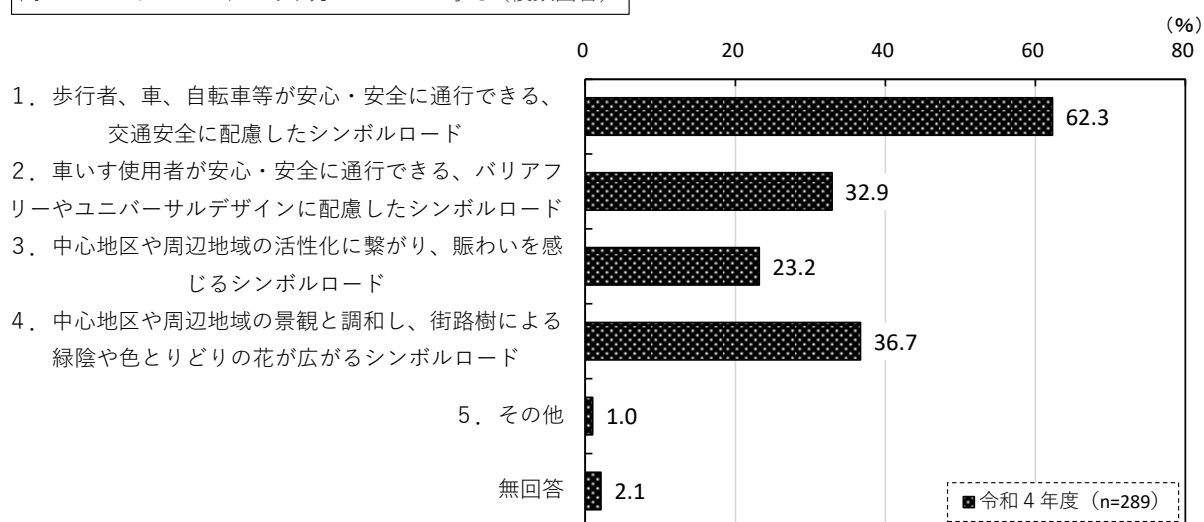
(単数回答)

	件数	割合 (%)
1. 国道329号沿いの「宜野座ドーム」から「役場」前を通り旧国道に繋がる経路	62	21.5
2. 国道329号沿いの「宜野座ドーム」から旧国道沿いの「ローソン」付近に繋がる経路	173	59.9
3. 「がらまんホール」前の交差点から側道に入り旧国道沿いの「ローソン」付近へと繋がる経路	27	9.3
無回答	27	9.3
合計	289	100.0

問 22 : シンボルロードのあり方について、あなたの考えに近いものをお選びください。
(〇は2つまで)

シンボルロードのあり方について、「歩行者、車、自転車等が安心・安全に通行できる、交通安全に配慮したシンボルロード」と考える回答者が 62.3%と最も多く、次いで「中心地区や周辺地域の景観と調和し、街路樹による緑陰や色とりどりの花が広がるシンボルロード」(36.7%)、「車いす使用者が安心・安全に通行できる、バリアフリーやユニバーサルデザインに配慮したシンボルロード」(32.9%) となっている。

問22 シンボルロードのあり方についての考え (複数回答)



問22 シンボルロードのあり方についての考え

n=289 (複数回答)

	件数	割合 (%)
1. 歩行者、車、自転車等が安心・安全に通行できる、交通安全に配慮したシンボルロード	180	62.3
2. 車いす使用者が安心・安全に通行できる、バリアフリーやユニバーサルデザインに配慮したシンボルロード	95	32.9
3. 中心地区や周辺地域の活性化に繋がり、賑わいを感じるシンボルロード	67	23.2
4. 中心地区や周辺地域の景観と調和し、街路樹による緑陰や色とりどりの花が広がるシンボルロード	106	36.7
5. その他	3	1.0
無回答	6	2.1

2. 来訪者アンケートによる意向把握

(1) 調査概要

①調査目的

中心地区整備計画の改定に際して、中心地区の利用状況や中心地区に対するニーズ等について、来訪者の意向を確認するとともに、必要な施設機能について検討を深めて、中心地区整備の具体化を図っていく。

②調査概要

調査対象者：村内の主な観光施設や宿泊施設等（150 部）

実施期間：令和5年1月25日～2月21日

調査方法：アンケートブースの設置

回収結果：回収数16件、有効回答12件

③調査結果の概要

【基本的な事項】

- ・回答者は男性4名、女性7名であり、40代が5名と最も多くなっている。
- ・回答者の居住地域は「沖縄県内」が11件、「沖縄県外」が1件であり、宜野座村への来訪は「4回以上」が12件となっている。
- ・来訪した際のグループは、「ひとり」が6件と最も多く、次いで「子供連れ家族」（3件）、「仕事仲間」（2件）、「友人知人」（1件）となっている。
- ・来訪目的は、「お仕事」が5件と最も多く、次いで「観光・レジャー」（4件）、「イベント」（2件）、「その他」（1件）となっている。
- ・今回の来訪で訪れた場所は、「道の駅(ぎ〜のくんランド含む)」が10件と最も多く、次いで「タピックタラソセンター宜野座」（6件）、「漢那ビーチ」・「いちご園」（2件）、「漢那ダム」（1件）となっている。来訪目的で「お仕事」の回答数（5件）が最も多いことを考慮すると、道の駅では食事や休憩を楽しんでいることが考えられる。また、来訪場所が回答者数を上回っているため、複数の回答者が各施設をはしごして訪れていることが分かる。

【中心地区について】

- ・中心地区への来訪機会については、「ある」が11件となっており、目的は、「祭り・イベント」が最も多く、次いで「買い物」、「役場」・「運動、スポーツ観戦」・「通勤」となっている。
- ・中心地区での滞在時間は、「1時間未満」・「2時間以上～3時間未満」が最も多い。
- ・中心地区への交通手段は「車」が10件、「バイク」が1件となっており、公共交通機関の利用はない。
- ・中心地区における公共施設の利用状況について、「利用していて満足」の回答数は、「野球場」・「総合体育館」・「がらまんホール」が2件、次いで「宜野座ドーム」・「農村公園」が1件となっている。「利用していて不満」の回答数は、「博物館」の1件であり、その理由としては、「建物や設備が古い」が挙げられている。また、「利用していない」の回答数は、「総合グラウンド」が

10件と最も多い。

- 中心地区にほとんど行かないと回答した人の理由は、「行く必要がない」と「何かあるかわからない」がそれぞれ1件となっている。
- 中心地区にどのような施設やサービスがあると魅力を感じるかについては、「休憩や軽食を楽しめるカフェや休憩スペース」が8件と最も多く、次いで「様々な年齢の子どもを対象とした遊具が充実している公園」(4件)、「グルメを楽しめるレストランやイベント」・「水や緑などの自然が感じられる公園」・「スポーツに関連した施設やイベント」(3件)となっている。現状、中心地区周辺に飲食店が少ないことや、村内の施設をはしごして訪れる傾向を踏まえると、「公園」や「スポーツ施設(イベント含む)」で楽しんだ後、「休憩場所」や「食事処」を訪れる意向があることが考えられる。

(2) 調査結果

問1：あなたの性別、年代は次のどれにあたりますか。(○は1つずつ)

回答者の性別は「男性」が4名、「女性」が7名となっており、「女性」が3名多い。

また、年齢は、「40代」が5名と最も多く、次いで「50代」(3名)、「30代」(2名)となっている。

問1 性別	(SA)
	件数
1. 男	4
2. 女	7
3. 回答したくない	0
無回答	1
合計	12

問1 年齢	(単数回答)
	件数
1. 10代	0
2. 20代	1
3. 30代	2
4. 40代	5
5. 50代	3
6. 60代	1
7. 70歳以上	0
無回答	0
合計	12

問2：あなたのお住まいの地域はどちらですか。

(該当する番号に○を付け、() 内に市町村名もしくは都道府県名をご回答ください。)

回答者の居住地は「沖縄県内」が11件、「沖縄県外」が1件となっている。

問2 居住地	(単数回答)
	件数
1. 沖縄県内	11
2. 沖縄県外	1
無回答	0
合計	12

※問2で「2」を選んだ方にお尋ねします。

問3：沖縄県への来訪は何回目になりますか。(○は1つ)

問2で「沖縄県外」と回答したのは1件となっており、来訪回数は無回答となっている。

問3 沖縄県への来訪回数 (単数回答)

	件数
1. はじめて	0
2. 2～3回	0
3. 4回以上	0
無回答	1
合計	1

問4：宜野座村への来訪は何回目になりますか。(○は1つ)

宜野座村への来訪回数は、「4回以上」が12件となっている。

問4 宜野座村への来訪回数 (単数回答)

	件数
1. はじめて	0
2. 2～3回	0
3. 4回以上	12
無回答	0
合計	12

問5：あなたはどのようなグループで宜野座村に来られましたか。(〇は1つ)

来訪した際のグループは、「ひとり」が6件と最も多く、次いで「子供連れ家族」(3件)、「仕事仲間」(2件)、「友人知人」(1件)となっている。

問5 宜野座村を訪れた人の関係 (単数回答)

	件数
1. ひとり	6
2. 夫婦	0
3. 子供連れ家族	3
4. 友人知人	1
5. 仕事仲間	2
6. その他	0
無回答	0
合計	12

問6：今回の来訪目的を教えてください。(〇は1つ)

来訪目的は、「お仕事」が5件と最も多く、次いで「観光・レジャー」(4件)、「イベント」(2件)、「その他」(1件)となっている。

問6 今回の来訪目的 (単数回答)

	件数
1. 観光・レジャー	4
2. ドライブ	0
3. 宿泊	0
4. 部活・サークル活動	0
5. イベント	2
6. お仕事	5
7. 帰省・知人訪問	0
8. その他	1
無回答	0
合計	12

問7：今回の来訪で訪れた場所（予定含む）はどこですか。（あてはまるものすべてに○）

今回の来訪で訪れた場所は、「道の駅(ぎ～のくんランド含む)」が10件と最も多く、次いで「タピックタラソセンター宜野座」（6件）、「漢那ビーチ」・「いちご園」（2件）、「漢那ダム」（1件）となっている。

問7 今回の来訪で訪れた場所（N=12） （複数回答）

	件数
1. 道の駅(ぎ～のくんランド含む)	10
2. 漢那ビーチ	2
3. 宜野座カントリークラブ	0
4. かなパークゴルフ場	0
5. 漢那ダム	1
6. タピックタラソセンター宜野座	6
7. 松田鍾乳洞	0
8. いちご園	2
9. その他	3
無回答	0

問8：あなたは中心地区に行ったことがありますか。

中心地区への来訪機会について、「ある」が11件、「ない」は1件となっている。

問8 中心地区への来訪機会 （単数回答）

	件数
1. ある	11
2. ない	1
無回答	0
合計	12

※問8で「1」を選んだ方にお尋ねします。

問9：中心地区に行く目的は何ですか。(○は3つまで)

中心地区に行く目的は、「祭り・イベント」が5件と最も多く、次いで「買い物」(4件)、「役場」・「運動、スポーツ観戦」・「通勤」(2件)となっている。

問9 中心地区へ行く主な目的 (n=11) (複数回答)

	件数
1. 役場	2
2. 祭り・イベント	5
3. 運動、スポーツ観戦	2
4. 習い事・サークル活動	0
5. 買い物	4
6. 食事	0
7. JA・郵便局	1
8. 通勤	2
9. 送迎	0
10. 生活道路としての通行	1
11. その他	0
無回答	0

※問8で「1」を選んだ方にお尋ねします。

問10：中心地区での滞在時間はどれくらいですか。(○は1つ)

中心地区での滞在時間は、「1時間未満」・「2時間以上～3時間未満」が4件と最も多く、「3時間以上」のみが0件となっている。

問10 中心地区での滞在時間 (単数回答)

	件数
1. 1時間未満	4
2. 1時間以上～1時間30分未満	1
3. 1時間30分以上～2時間未満	1
4. 2時間以上～3時間未満	4
5. 3時間以上	0
6. 通行のみ	1
無回答	0
合計	11

※問8で「1」を選んだ方にお尋ねします。

問11：中心地区への主な交通手段は次のうちどれですか。(〇は1つ)

中心地区への交通手段は「車」が10件、「バイク」が1件となっている。

問11 中心地区への主な交通手段 (単数回答)

	件数
1. 車	10
2. バイク	1
3. 徒歩	0
4. 自転車	0
5. バス	0
6. タクシー	0
7. その他	0
無回答	0
合 計	11

※問8で「1」を選んだ方にお尋ねします。

問12：中心地区（付近含む）の公共施設について、あなたは普段どのような施設を利用していますか。また、利用した際にどのように感じていますか。次の各施設について、あてはまる欄の番号に○を付けてください。

中心地区における公共施設の利用状況について、「利用していて満足」の回答数は、「野球場」・「総合体育館」・「がらまんホール」が2件と最も多く、次いで「宜野座ドーム」・「農村公園」が1件となっている。「利用していて不満」の回答数は、「博物館」の1件となっており、その理由としては、「建物や設備が古い」が挙げられている。また、「利用していない」の回答数は、「総合グラウンド」が10件と最も多く、その他の施設は8～9件となっている。

問12 中心地区の公共施設の利用状況 (単数回答)

	合計 (件数)	1. 利用 していて 満足	2. 利用 していて 不満	3. 利用 していない	無回答
野球場	11	2	0	9	0
宜野座ドーム	11	1	0	9	1
総合体育館	11	2	0	8	1
総合グラウンド	11	0	0	10	1
農村公園	11	1	0	8	2
博物館	11	0	1	8	2
がらまんホール	11	2	0	8	1
図書館	11	0	0	9	2
役場	11	0	0	8	3

問12 中心地区の公共施設で不満に思うこと、利用していない理由 (複数回答)

	合計	1. 建物や 設備が古 い	2. 施設機 能が充実 していな い	3. 交通ア クセスが 悪い	4. 利用料 金が高い	5. 利用す る必要が ない	6. その他	無回答
上段:件数、下段:横%								
野球場	9	0	0	0	0	5	0	4
宜野座ドーム	9	0	0	0	0	5	1	3
総合体育館	8	0	0	1	0	4	0	3
総合グラウンド	10	0	0	0	0	6	0	4
農村公園	8	0	0	0	0	5	0	3
博物館	9	1	0	0	0	3	0	5
がらまんホール	8	0	1	0	0	4	0	3
図書館	9	0	0	0	0	5	0	4
役場	8	0	0	0	0	4	0	4

問8で「2」を選んだ方にお尋ねします。

問13：中心地区にほとんど行かない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

中心地区にほとんど行かない理由は、「行く必要がない」と「何かあるかわからない」がそれぞれ1件となっている。

問13 中心地区にほとんど行かない理由 (n=1) (複数回答)

	件数
1. 公共施設や設備が充実していない	0
2. 民間施設が充実していない	0
3. 交通アクセスが悪い	0
4. 自宅から遠い	0
5. 村外の施設を利用している	0
6. 利用料金が高い	0
7. 行く必要がない	1
8. 何かあるかわからない	1
9. その他	0
無回答	0

問14：あなたは中心地区にどのような施設やサービスがあると魅力を感じますか。あてはまる欄の番号に○を付けてください。(○は3つまで)

中心地区にどのような施設やサービスがあると魅力を感じるかについては、「休憩や軽食を楽しめるカフェや休憩スペース」が8件と最も多く、次いで「様々な年齢の子どもを対象とした遊具が充実している公園」(4件)、「グルメを楽しめるレストランやイベント」・「水や緑などの自然が感じられる公園」・「スポーツに関連した施設やイベント」(3件)となっている。

問14 中心地区にどのような施設やサービスがあると魅力を感じるか (N=12) (複数回答)

	件数
1. 休憩や軽食を楽しめるカフェや休憩スペース	8
2. グルメを楽しめるレストランやイベント(キッチンカー、フードトラック等)	3
3. お酒を楽しめる施設やイベント(お祭り、音楽フェスティバル等)	2
4. 水や緑などの自然が感じられる公園(グランピング、キャンプ場等)やイベント(ヨガ等)	3
5. スポーツに関連した施設やイベント	3
6. 様々な年齢の子どもを対象とした遊具が充実している公園	4
7. お土産などの買い物が楽しめる商業施設	1
8. 宿泊ができるホテル、旅館施設、合宿施設等	1
9. お祭りやイベントができる広場	2
10. 宜野座村の魅力を発信する観光案内所	1
11. 中心地区を周遊できる散策路	1
12. 地元の人と交流できる施設やイベント	0
13. その他	0
無回答	1

3. 庁内アンケート結果

中心地区整備計画の改定に際して、公共交通、文化財、地域コミュニティ、イベント利用、災害時の防災拠点等について、改めて検討を行う目的で実施した庁内アンケートの結果を以下に示す。

(1) アンケート概要

① 配布先

総務課、企画課、観光商工課、会計管理室、村民生活課、健康福祉課、産業振興課、農業委員会、建設課、上下水道課、議会事務局、教育課

② アンケート内容

1. 新陸上競技場（全天候型）について（位置・規格（計画は4種公認程度）等）
2. 高速バス停の位置について（現況と案の位置、路線バスへの乗換え、送迎時の利便性等）
3. 現在の総合グラウンドの活用について（サブ球場等として活用する計画）
4. 道路網の整備について
5. その他ご意見について（中央公民館跡地の活用等、お気づきの点をご自由に記入願います。）

(2) アンケート結果

① 新陸上競技場（全天候型）について（位置・規格（計画は4種公認程度）等）

【国道329号に面した位置寄りの意見】

- ・駐車場の確保ができるのであれば、計画通りが良いと思います。
- ・現在の総合グラウンドが広域避難場所として指定されているが、サブ球場の計画があるため新陸上競技場を広域避難所に変更し、消防宜野座分遣所も近いので救急ヘリ着陸地としても活用できると思います。
- ・競技場周辺の駐車場の出入口は進路を分かりやすくして、逆走などの事故が起こりにくくして欲しい。周辺にアップができるサブグラウンドがあれば良い。
- ・駐車場について、新陸上競技場より国道を挟んで福山側へ集約できないか。
- ・IC入口という特性を生かして高速バスや路線バス、タクシー駐車場スペースなど余裕のある駐車場確保を行えば利用が増えると思います。（参考：沖縄県総合運動公園、浦添大公園）
- ・計画位置で問題ないと思うが、陸上競技場だけ離れているので運動公園全体としての動線は考慮する必要があると思う。

【既存総合グラウンドと同位置寄りの意見】

- ・位置については、他の競技場から離れているのでなるべく近い方が良いのではないかと。
- ・坂が急なので、駐車場に工夫が必要な気がします。大きなイベントの際に出入口を考えないと渋滞が起こりそうです。

【仕様等について】

- ・ランニングコストも含めて検討して欲しい。
- ・整備することで多くのメリットはあると思いますが、目的、利用計画、維持費、費用対効果等について慎重な検討が必要ではないでしょうか。
- ・風の影響が少ないと良いです。サッカーの公式戦やラグビーができると良いと思います。（人が多いので）スケートボードパークがあると人気が出そうだと思います。
- ・観客席も十分に計画されているか。
- ・他競技（サッカー・ラグビー等）、多目的（イベント等）に利用できるよう考慮して欲しい。※イメージ的には陸上競技場の中で多目的を持たずのではなく、多目的施設の中に陸上競技場があるような感覚として
- ・観客席を整備することによりサッカー等、チームキャンプ等も誘致できるのではないかと。
- ・高校・大学・社会人の陸上やサッカー、ラグビー等の合宿に対応できる規格を希望
- ・規格については、実用性、維持管理等をしっかりと検討して判断することが必要
- ・風の影響を受けにくいように競技場の高さを少し下げる。
- ・スタンド軒下に雨天時でも走れる走路を（40m×3レーン程）
- ・2%程の傾斜付走路があると良い（傾斜50m+平地10m）※国頭有
- ・金武町のような大型倉庫をホームストレート側に設置
- ・大型プロジェクターを配置して、決勝判定等のハイライトの放映。村立体育館との連絡道路。太陽、風等を考慮した競技場の配置。全ての運動施設を散策できるような周回道路やジョギングコース。
- ・全天候型にするには、前日の雨や当日の多少の雨でも競技が出来るのでぜひお願いします。
- ・タータンのグラウンドを作るのは賛成です。
- ・タータンの色はブルーが良い。真夏の体感温度が違う。赤では手もつかない。

【その他】

- ・不要
- ・村立総合体育館の周辺は、沖縄戦時の「シブタ原共同墓地」が埋蔵している可能性がある為、開発行為に伴う土地の原状変更の際には、文化財の有無や範囲を確認する調査や記録・保存を目的として発掘調査が必要となります。また、沖縄戦時の遺骨収集についても厚生労働省との協議調整を要します。

② 高速バス停の位置について（現況と案の位置、路線バスへの乗換え、送迎時の利便性等）

【現況の位置寄りの意見】

- ・高速バス停の利用者がコンビニや周辺の飲食店を利用されているのを見かけます。また、一部の利用者については路線バスへの乗り継ぎもあることから、現在の場所の方が利便性はあると思います。
- ・路線バスの運行の変更がなければ、現在のままが良いと思います。
- ・事故が起きにくい場所をお願いします。
- ・①青色（案）石川 IC と類似の形状と思われます。通勤時に石川 IC を利用するのですが高速バス利用者の送迎者が多く危険を感じる場合があります。②現在設置されている路線バスがバス停（ローソン前）からは距離があり不憫ではないか。
- ・高速バス停の移動については、既存の路線バス停留所とのアクセスが悪くなることや、送り迎えなどで使い勝手が悪くなるのではないかと考える。
- ・既存バス停位置より陸上競技場へアクセス可能であれば、既存の位置で十分と考える。⇒インターチェンジ線を有効活用した上で、既存バス停位置でのバス乗降。
- ・路線バスへの乗り換えを考慮した場合、高速バス停は旧国道の方が利便性が高いのではないか。
- ・路線バス停と近い方が利用者にとっては利便性があると思う。現在の2案だと路線バス停までが遠く、村民や通常利用者にとっては不便だと思う。現在のバス停でも球場まで徒歩10分程度なので阪神キャンプの利用については問題ないと思う。
- ・高速バスの利用者が、阪神キャンプ等イベント時には図面の2案どちらも球場に近く便利で案内もしやすいが、村民が普段利用することを考えると、路線バスの乗り換えが近い現在のバス停の方が良いのでは、と思います。
- ・路線バスへの乗り継ぎが負担になると思う。

【国道329号に面した位置寄りの意見】

- ・大きな道路を横断するのは大変かと思うので、地域福祉センター側が良いです。
- ・バスを降りた後に、国道を横断しない方が、利便性は高いと思う。
- ・通常時は案通りで良いと思いますが、通勤時間帯・週末・GW・阪神キャンプ時等の交通量が多い時が懸念されますので、スペースを確保しながらスムーズに運行できる対応ができるよう考えていただきたい。
- ・公共交通調査（H30.3月）の報告では、施設内にバス停設置等を検討し、路線バスの利便性を高めることが課題となっているので、サッカー場を整備する場合は、施設内に設置した方が良いと思います。
- ・高速バス停は、国道に出る前の方が良いと思う。迎えの車の駐車待機できるスペースが欲しい。
- ・高速と現国道との合流地点が良いと思います

【その他】

- ・現在のように送迎車の待機場所は計画されているのか。
- ・役場前
- ・2案のうちテニスコート側じゃない方が良い。（信号は渡らない方が良い。）
- ・現在の場所が路線バスの乗り換えはしやすいが、案の赤で示された場所に設置することで体育施設全体を公園化しやすいと思う。

③ 現在の総合グラウンドの活用について（サブ球場等として活用する計画）

【サブ球場（ソフトボール含む）寄りの意見】

- ・金武町や国頭村のような少年野球やソフトボール大会でも使用できるようなフェンス設置等ができれば良いと思います。
- ・ソフトボールも活性化していることから、公式試合ができるような整備を進めて欲しい。合宿含め。
- ・サブ球場としての活用計画が良い。
- ・陸上競技やウォーキングなどは新施設の利用を促進することとして、トラック部分も含め2面野球場を整備して、芝生面積を増やし村まつり会場も視野にイベント利用も可能なエリアとした方が良い。
- ・サブ球場を1面にして、大型駐車場の確保（大規模イベントでの駐車場不足を解消）
- ・ソフトボール・少年野球が同時に2面使用可能な広さを希望。また、草野球の大会（職域）で使用可能な広さも希望。高校・大学・社会人ソフトボールチーム（県外）の合宿にも対応できるよう希望。
- ・将来的に村まつり会場として活用できるため計画通りで問題ないと思う。中央公民館からグラウンドに下りる階段については安全性を高めるためにスロープにしてはどうか。
- ・イベント時に周辺（文化センターや農村公園等）駐車場を確保していても、もっと近くで駐車場を探そうと、住宅周辺の路駐やずっとぐるぐる探している方が多い。可能であれば、サブ球場を2面ではなく1面にして、半分駐車場として活用するのはどうでしょうか。

【サブ球場以外の意見】

- ・2面も必要なのかなと思う。1面にしてテニスコートやバスケットコートでも作って良いと思う。
- ・球場以外でも使える多目的に活用してはどうか。（例えば、サッカーラグビーとか、村民が健康づくりのために気軽に使えるような、ウォーキングとか）
- ・野球以外のスポーツについても活用できるよう考慮して欲しい。
- ・サッカーやラグビーも使用可能なグラウンドの整備も検討してみたいはどうか。
- ・野球だけでなくあらゆる種目に対応する総合グラウンドとして機能を強化する。
- ・サブ球場だけでなく、他にもレクリエーションができるように考えてはどうか。

【その他】

- ・バリアフリーのトイレ、子連れでも利用できるトイレの設置、高校側のトイレがなくなることでの今のトイレ（既存）では足りない気がする。
- ・歴史があるグラウンドを大切に守りたいと思いました。
- ・中央公民館側の法面をグラウンドの高さまで削り、総合グラウンドの敷地を拡張して機能の拡大を図ってはいかがでしょう。（野球場側の道路を含めて）
- ・現在も利用されているドクターヘリの臨時的な駐機場。サブ球場として利用する場合の観客席の配置。
- ・理想的そして贅沢。そこをタータンにはできないのか。
- ・そのまま

④ 道路網の整備について

- IC から仲程土建や惣慶ローソンに繋がる村道には、信号機設置を検討した方が良いと思います。
- 博物館のそばに駐車場があっても良いと思う。
- 総合グラウンドと役場庁舎の間の道路については片側歩道を整備し、車両は一方通行としてはいかがでしょうか。または、公衆用道路としての機能を廃止し、ふれあい交流センターと一体化した整備を行い、同センター及び役場駐車場への専用道路的な扱いにしてはどうか。
- 宜野座インターチェンジ線がなくなる事により、宜野座中央旧国道線から宜野座 IC へのアクセスが不便になる事は影響が大きいのではないかと考える。
- 中学校線の終点（郵便局側）は、民家があるので取付口を移設しなくても良いと考える。
- 中学校線の宜野座中央旧国道線交差点部分の改良は、現状の利用状況（スピードの出し過ぎなど）を考慮しながら検討が必要と考える。
- 宜野座牛原 1 号線の中央公民館進入路 2 号線への接続は必要と考える。
- 道路が集約された形で計画されているが各施設へアクセスする際、混雑とならないか。
- 運動施設内への進入道路をなるべく減らし、大きい道路からの出入口を最低限の数にした方が良いと思います。
- 高速道路出入口付近から農業後継者育成センター（いちご狩り施設）に直結する道路の整備が必要だと感じる。
- 学校周辺や住宅街は子どもたちのために歩道を整備して欲しい。ZIP マートへ歩いていく方もいるので、横断歩道も近くにあるとお年寄りも助かるのかなと思います。
- 新陸上競技場と総合体育館の間の道は、運動公園内の道路とし、どちらからも行き来しやすいようにして欲しい。
- 中央部分を管理用道路にすると駐車場が少なくなるのでその辺についても検討して欲しい。
- テニス場から村道宜野座インターチェンジ線への側道

⑤ その他ご意見について（中央公民館跡地の活用等、お気づきの点をご自由に記入願います。）

【中央公民館跡地の活用等について】

- ・社協が近いので、保健相談センター等福祉施設を集約しても良いと思います。
- ・こども園の建設地は？中央公民館が役場横になるとホールもあるので駐車場が足りないと思う。（役場周辺にも駐車スペースを確保）
- ・できるだけ、多くの駐車場が確保できるようにして欲しい。
- ・村には村営プールがないので検討も必要ではないか。子どもたちが名護に行っている。ただし、財政面や必要性については議論が必要。
- ・屋外に集約化できる大型トイレ施設が必要と思います。
- ・老朽化している施設の建替地として保留しておく方が良いかなと思います。あとで土地の取得がないように。
- ・脱炭素社会に向け電気自動車の普及が進むことから、太陽光発電等の自然・再生エネルギーを活用したEVステーションの整備を検討してはどうでしょうか。
- ・今後、合宿等を招致するのであれば、中央公民館跡地に宿泊（合宿？）施設を整備、又は民間事業者を誘致するなど有効ではないかと考える。
- ・屋外スポーツ施設の設置（壁打ちテニス、スケートボード、ハーフバスケットコート等）も計画すると活用の幅がひろがると思う。
- ・中央公民館跡地について、多目的に利活用できないか。例えば、通常子どもたちがストリートバスケ等をできるように配慮し、イベント等があれば駐車場として活用する。
- ・駐車場を確保するため、大型駐車場や2～3階建ての駐車場の検討をお願いします。
- ・人を集めるためであれば、駐車場の確保はしっかりして欲しい。
- ・キャンプ時の駐車場
- ・公民館跡地→合宿に特化した宿泊施設（2月はキャンプメディアやファン。3月は県外からの合宿チームが利用、その他の期間でも週末に体育館や野球場、陸上競技場、総合グラウンドで県内中南部の小中高の各種部活の合同練習試合や合宿（4～8チーム程度）を行い、その参加チームが利用したり大会が行われた場合はその出場チームが利用。）参考として国頭かりゆし荘
- ・全面芝の大原っぱ、3on3コート、フットサル兼テニスコート人工芝（フェンスで囲む）
- ・アスレチックやスケートボード等の検討も良いのではないか。
- ・野球場・ドーム周辺の駐車場並びに道路・歩道・整備。村祭り会場の運営場所。テニスコートに博物館、JA 給油所跡地に郵便局、公民館跡地に大型駐車場。

【博物館について】

- ・計画案では、博物館が無くなっていますが実際の計画ではどうなっていますか。
- ・計画案の図で博物館が赤色に塗りつぶされていますが、博物館の移動など考えていますか。もし、移動するなら中央公民館（教育課）の近くが良いです。博物館も開館27年余りたつので雨漏りや空調の不具合など修繕が多くなっているのが心配です。
- ・博物館はどうなるのか、移転するのか、もしかしたら無くなるのか。これまで大切な資料や文化財を保護してきた努力はムダになるのか、とても心の痛い整備計画案です。どうか博物館を無視しないでください。スポーツ施設を充実する計画としては良いと思いますが、博物館が赤く塗りつぶされた図を見ると悲しい。企画課の説明を聞きたいと思います。
- ・中心地整備計画に伴う宜野座村博物館の取り扱いについて検討が必要です。例えば、既存施設の改修または中央公民館跡地・旧給食センター跡地・旧JA給油所跡地・ふれあい交流センターの隣地などの移設はいかがでしょうか。

⑤ その他ご意見について（中央公民館跡地の活用等、お気づきの点をご自由に記入願います。）

【その他】

（前頁からの続き）

- ・各施設を徒歩で移動する際のことを考えて、歩きやすく移動できるように工夫した方が良いと思います。
- ・福山公園まで一体化して（間の土地も含めて）計画したら良いと思う。（近いので）
- ・整備計画のある土地ですが、野鳥や絶滅危惧種、蛍の住処となっております。整備後も生き物たちと共存していけるよう植栽を固有種で統一したり、緑いっぱいの環境を考えてもらえると嬉しいです。（管理は大変かもしれませんが）
- ・中央公民館跡地に認定こども園ができると、近くに公園があり大きな道路から離れているので、子どもたちがのびのび過ごせるのではないかと思います。
- ・今後、この規模の陸上施設を整備する中で、合宿等を招致してスポーツビレッジを目指すのか、プロ野球のキャンプシーズン以外の有効活用をどう考えるのか明確にした方が良い。
- ・基本的に体育施設は村民の福利厚生に貢献するものと考えてるが、稼働率としては維持費に見合わない施設であることも踏まえ、この機会に体育施設の有効活用について考えるべき。
- ・慰霊塔の移設は可能か。（慰霊塔）周辺住宅地を買収し、公共施設の集約及び当該土地の活用を計画できないか。
- ・現在の慰霊塔は高台で狭隘となっています。戦没者遺族の高齢化が進んでいることもあり、慰霊塔の移設整備が必要ではないかと思います。その際に「がん屋」の移設も検討し、中心地整備と併せて跡地活用を図ってはどうか。（可能であれば隣接住宅の移転も含めて）
- ・現インターチェンジ線法面（体育館、社協側）の景観について
- ・球場周辺の駐車場について、阪神キャンプ時は職員駐車場を活用していることから、球場周辺へ駐車場を増やした方が利便性があるのでは？（ドーム付近にも駐車場の計画があるが少ない感じがする）。
- ・整備配置のデザインをアートデザイナーに委託しては？
- ・役場、ふれあい交流センター、運動公園内の駐車場にプラグインハイブリッドの充電スポットを数か所設置